

# 授業計画書

学部	昼	科 コース	ウエディングプランナー	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数			30	単位数	2	クラス	U	
科目名			ブライダルコーディネーター検定対策			講師名	河口 英樹	
担当講師の実務経験			○	実務経歴	横浜・大阪のホテルで約5年間、ウエディングプランナーとして新規接客・打ち合わせを中心に業務を遂行。約500組の施行を担当			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
1.ブライダルコーディネーター技能検定合格（国家検定） 試験日：2020年1月23日（木）14：40～（予定） 2.就職対策 ブライダル知識の再認識 3.ブライダル業界の動向を理解					授業形態：講義  ・過去問題を中心に解き、解説を行い、出題傾向を理解し、ブライダル知識を理解する			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記事項		
			内容	点数				
1	授業計画・検定説明 過去問挑戦				昨年も問題を解き、解答傾向を分析			
2	各章毎の解説と内容理解		課題	15	アシスタント・ブライダル・コーディネーター Lesson 1結婚とはLesson2ブライダルビジネス			
3	各章毎の解説と内容理解		筆記	10	アシスタント・ブライダル・コーディネーター Lesson3 ブライダルの基礎			
4	各章毎の解説と内容理解		課題	15	アシスタント・ブライダル・コーディネーター Lesson4 コーディネーター実務			
5	各章毎の解説と内容理解		筆記	10	アシスタント・ブライダル・コーディネーター Lesson5 打ち合わせ業務			
6	各章毎の解説と内容理解		課題	15	アシスタント・ブライダル・コーディネーター Lesson6 ブライダルアイテム選定			
7	各章毎の解説と内容理解		筆記	10	アシスタント・ブライダル・コーディネーター Lesson7 手配業務			
8	各章毎の解説と内容理解		課題	15	アシスタント・ブライダル・コーディネーター Lesson8 当日業務			
9	検定直前対策		筆記	10	筆記試験・実技試験問題対策			
10	検定直前対策				筆記試験・実技試験問題対策			
11	検定直前対策				筆記試験・実技試験問題対策			
12	検定直前対策				筆記試験・実技試験問題対策			
13	試験WEEK				持ち込み：			
14	検定試験の答え合わせと総まとめ				まとめ			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
課題→翌週の授業前までに提出  筆記→追試（講師と日時を相談）					A 80点以上		ブライダル コーディネーター テキスト スタンダード  ブライダル用語辞典	
					B 70点以上			
					C 60点以上			
					D 59点以下			

# 授業計画書

学部	風	科 コース	ウエディングプランナー科	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数			30	単位数	2	クラス	U	
科目名			ウエディングプランナー検定対策			講師名	辻 靖子	
担当講師の実務経歴			○	実務経歴	1998年よりウエディングプランナー業務に従事する。主に、新規接客・打ち合わせ・当日施行を担当。年間40組程度を担当している			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
「WBJ認定ウエディングプランナー」の合格を目指す。ブライダル全般の基礎とプランナー実務の知識を身に着ける。 試験日：2020年2月14日（金）時間：放課後（詳細後日）					授業形態：講義  ・テキスト解説を中心に進める			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記事項		
			内容	点数				
1	オリエンテーション 第一章				シラバス説明 ブライダル業界について			
2	第二章・第三章				ブライダル市場・歴史と慣習の理解			
3	第四章・第五章				挙式・披露宴のスタイル・婚礼衣裳			
4	第六章・第七章		筆記	25	ウエディングプランナー業務 新規接客			
5	第八章				婚礼打ち合わせ業務①招待状			
6	第八章				婚礼打ち合わせ業務②進行と演出			
7	第八章				婚礼打ち合わせ業務③ テーブルレイアウト			
8	第八章				婚礼打ち合わせ業務④ ペーパーアイテム			
9	第九章・第十章（注意）※水曜日		筆記	25	施行管理・進行管理 販売促進			
10	第一章～第六章 復習				復習			
11	第七章～第十章 復習				復習			
12	模擬問題				直前対策			
13	試験WEEK		筆記	50	持ち込み：なし			
14	まとめ				まとめ			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
追試日は講師と相談し決定					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		日本のウエディングプランナー養成プログラム	

# 授業計画書

学部	風	科 コース	ウエディングプランナー	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数			30	単位数	2	クラス	U	
科目名			カラーコーディネートⅡ			講師名	八木 みか	
担当講師の実務経験			○	実務経歴	2012年より教育機関及び行政や企業でのカラーコーディネート・パーソナルカラー・色彩学の指導や講義を行う			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
<p>「わかる」だけでなく「使える」色彩知識の習得を目指す。 あらゆる分野で使われる色彩の基礎知識を習得する。 色彩の基本を学び、それをブライダルの現場で活用しトータルコーディネート提案ができるようになる。 また具体的な提案力を磨き、説得力ある説明ができる力を養成する。</p>					<p>授業形態：講義</p> <p>テキストを使用した学習だけでなく、身の回りのものも活用した「生きた学び」実習、実践の場を増やし知識を習得する。</p>			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記事項		
			内容	点数				
1	色彩学の復習①				検定試験対策も兼ねた前期の復習			
2	色彩学の復習②				前期の復習で後期の応用に備える			
3	配色の復習①				配色ルールの確認			
4	配色の復習②				配色の全体的な復習と要点			
5	色彩と生活（ファッション、インテリア）		筆記	30	生活環境における色彩の効果とカラーコーディネーションを知る			
6	ドレスとブーケの配色				イメージからの配色/色の組み合わせと印象			
7	テーブルコーディネート配色①				イメージから配色を考える			
8	テーブルコーディネート配色①				色の組み合わせで印象をつくる			
9	トータルコーディネート提案①				ブライダルにおける様々な配色を考える			
10	トータルコーディネート提案①		実技	30	提案内容の発表			
11	ケーススタディ（班ワーク）				チームで配色提案を考える			
12	ケーススタディ（班ワーク）		筆記	40	提案内容の発表			
13	試験WEEK				持ち込み：			
14	カラーコーディネート総括				一年間の学習のまとめ			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
<p>〈筆記〉 11/6分 ⇒次週授業内もしくは休み時間にて追試実施</p> <p>〈実技〉 1/15分 ⇒次週授業内にて追試実施</p> <p>〈筆記〉 1/29分 ⇒次週授業内もしくは休み時間にて追試実施</p>					<p><b>A 80点以上</b></p> <p><b>B 70点以上</b></p> <p><b>C 60点以上</b></p> <p><b>D 59点以下</b></p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・色彩検定3級</li> <li>・色彩検定過去問題集</li> <li>・カラーカード199a</li> <li>・色鉛筆</li> <li>・のり</li> <li>・はさみ</li> </ul>	

# 授業計画書

学部	昼	科 コース	ウエディングプランナー	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数			30	単位数	2	クラス	U	
科目名			ブライダル業界対策Ⅱ			講師名	古内 美沙	
担当講師の実務経歴				実務経歴	婚礼施設にてウエディングプランナーとして9年間の勤務。新規、打合せ、施行を担当し、また社員教育や販促にも携わる。			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
ESの目的を知り、完成させる。 職種に合わせた志望動機の基本を理解する。 意欲的に就職活動をするための準備を行う。					授業形態：講義  ①書類スキルアップ ②自分で工夫してESを完成できる ③受験に向けて就活での成長を学ぶ・視野を広げる			
					実施回数	授業スケジュール	授業内テスト 内容	点数
1	シラバス説明・履歴書の書き方①			15	インターン振り返り・履歴書とESの違い			
2	履歴書の書き方②	課①		15	履歴書のポイントを知る			
3	ESの書き方①				基礎（写真・色使い・文字・バランス）			
4	ESの書き方②	課②		15	自己分析ワーク			
5	ESの書き方③				ESの作成			
6	ESの書き方④				ESの作成			
7	ESの書き方⑤	課③		20	ESのまとめ			
8	志望動機の書き方①				志望動機とは何かを知る			
9	志望動機の書き方②	課④		15	志望動機ワーク			
10	志望動機の書き方③	課⑤		20	志望動機完成			
11	伝え方①				伝えるワーク			
12	伝え方②				自己PRと志望動機を伝える			
13	試験WEEK				実施なし			
14	振り返り				まとめ			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
追試申請 提出要課題①②④⇒母数減らし課題③⑤⇒翌週授業時提出					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		就職ノート	



# 授業計画書

学部	昼	科 コース	ウエディングプランナー科	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数		30		単位数	2	クラス	U	
科目名			コンセプトメイキング			講師名	小林 太陽	
担当講師の実務経験		○		実務 経歴	ウエディングーとして6年間勤務。新規・打合せ・施工一貫し業務を遂行。			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
<p>◆結婚式の顧客満足度を高めるため、コンセプトづくりの基礎を学ぶ。</p> <p>◆お客様の潜在的な要望をくみ取り、プロとしての提案に替える力を身につける。</p> <p>◆ウエディングプランナーとしての柔軟な発想・アイデアを具現化できる力を養う。</p>					<p>授業形態：講義</p> <p>◆PC教材・動画を基にレポート形式で学ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎授業のお題に対して提案を行い発想力を学ぶ。</li> <li>・お客様のご要望に対してどの演出を提案するかプラスαの提案力を学ぶ。</li> <li>・提案を実現するうえでの判断力を身につける、</li> </ul>			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標			特記事項
			内容	点数				
1	シラバス・コンセプトとは				シラバス・コンセプトについて理解する			
2	コンセプトウエディングについて		レポート①	15	テーマとコンセプトの違いを理解する			
3	コンセプトの作り方		レポート②	15	コンセプトの作り方を理解する			
4	コンセプトメイキング ケース①				与えられた設定・お題に対してコンセプトメイキング			
5	コンセプトメイキング ケース①		チーム課題①	20	与えられた設定・お題に対してコンセプトメイキング			
6	コンセプトメイキング ケース②				与えられた設定・お題に対してコンセプトメイキング			
7	コンセプトメイキング ケース②		チーム課題②	20	与えられた設定・お題に対してコンセプトメイキング			
8	提案内容の実現性を考える				予算・リスクを把握する			
9	コンセプトメイキング ケース③				与えられた設定・お題に対してコンセプトメイキング			
10	コンセプトメイキング ケース③				与えられた設定・お題に対してコンセプトメイキング			
11	コンセプトメイキング ケース③		チーム課題③	20	与えられた設定・お題に対してコンセプトメイキング			
12	コンセプト発表		レポート③	10	各グループコンセプト発表			
13	試験WEEK				実施なし			
14	ふりかえり・まとめ				ふりかえり・まとめ			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
追試申請提出要								
レポート①～③は母数減らし チーム課題①～③はチーム点					<p>A 80点以上</p> <p>B 70点以上</p> <p>C 60点以上</p> <p>D 59点以下</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・PC教材</li> <li>・配布プリント</li> </ul>	

# 授業計画書

学部	風	科 コース	ブライダル	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数			30	単位数	2	クラス	U	
科目名			ドレス検定対策			講師名	中 可子	
担当講師の実務経験			○	実務経歴	大手百貨店8年9か月勤務ファッション販売、ショップマネジメントに携わる。フォーマルスベシャリスト・シルバーライセンス 色彩検定1級			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
<p>ブライダル業界において、フォーマルウェア、ドレスの知識は必須である。「WB J認定ドレスコーディネーター」及び「フォーマルスベシャリスト検定準2級」の合格を目標とし、現場での即戦力となる知識習得を目的とする。*フォーマルスベシャリストブロンズライセンス 試験日1/22(水)★申込み締切日12月6日(金)18:00まで*WB J認定ドレスコーディネーター 試験日2/17(月)★試験申込み締切12月6日(金)18:00まで</p>					<p>授業形態：講義 (フォーマル準2級対策) フォーマルウェア ルールブック、過去問題による解説を行い検定試験対策を実施 (WB J認定ドレスコーディネーター試験対策) 洋装・和装婚礼衣装知識を確認し、衣裳業界の動向と業務内容を理解する。テキスト、過去問題の練習問題に取り組み、出題傾向を把握する</p>			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記事項		
			内容	点数				
1	オリエンテーション フォーマルウェア知識①				フォーマルウェア、ドレスコードとは 正・準・略礼装の基本			
2	フォーマルウェア知識②				昼夜の正・準・略礼装(メンズ・レディース)			
3	フォーマルウェア知識③				喪の正・準・略礼装(メンズ・レディース)			
4	フォーマルウェア知識④				フォーマルライセンス準2級過去問演習			
5	ドレスコーディネーター検定対策①		筆記	20	第1章 婚礼衣装業界とは 第2章 新婦の衣裳(洋装)			
6	ドレスコーディネーター検定対策②				第2章 新婦の衣裳(和装) 第3章 新郎の衣裳(洋装)			
7	ドレスコーディネーター検定対策③				第3章 新郎の衣裳(和装) 第4章 列席者の衣裳			
8	ドレスコーディネーター対策振り返り		筆記	20	これまでの総復習、授業内試験			
9	ドレスコーディネーター検定対策④		課題	20	第5章 ドレスコーディネーターの業務			
10	フォーマルライセンス準2級直前対策		筆記	20	直前対策過去問演習			
11	ドレスコーディネーター検定対策⑤				第6章 貸衣装店におけるドレスコーディネーターの実務			
12	ドレスコーディネーター検定対策⑥		筆記	20	第7章 婚礼美容、第8章 ブライダルフラワー			
13	試験WEEK				持ち込み：			
14	ドレスコーディネーター検定直前対策				ドレスコーディネーター検定試験直前対策			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価	使用教材		
<p>授業内試験を4回実施 11/1(フォーマル)・・・20点 11/29(ドレス)・・・20点 1/17(フォーマル)・・・20点 1/31(ドレス)・・・20点</p> <p>提出課題 ドレスコーディネーター検定対策プリント作成 12/6提出・・・20点 追試験対象者は追試申請の承認後、講師と追試験日(または課題提出日)を確認して受験してください。</p>					<p>A 80点以上</p> <p>B 70点以上</p> <p>C 60点以上</p> <p>D 59点以下</p>	<p>フォーマルウェア・ルールブック (日本フォーマル協会)</p> <p>日本のドレスコーディネーター 育成プログラム (WB J)</p>		

# 授業計画書

学部	昼	科 コース	ウエディングプランナー科	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数		30		単位数	2	クラス	U1・U2	
科目名			プライダル接客基礎			講師名	小林 太陽	
担当講師の実務経験		○		実務 経歴	ウエディングーとして6年間勤務。新規・打合せ・施工一貫し業務を遂行。			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
◆ウエディングプランナーとしての接客基礎を学び、幅広い年代のお客様への対応方法を習得する ◆結婚式本来の価値を理解し、その価値に見合った接客方法を学ぶ					授業形態：講義			
					◆配布資料・PC教材を基に理解を深める。 ◆様々なケース、シーンに合わせた接客・対応方法を学び実際に実技ロープレにて接客を行う。			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標			特記事項
	内容	点数						
1	シラバス説明・プライダル商品の特徴について				授業内容の説明、商品価値を知る。			
2	お客様心理とホスピタリティ				お客様の立場になって考える力を身に付ける			
3	接客対応① 新郎新婦様				新郎新婦様への接客を学ぶ			
4	実技ロープレ①	課題①	20		ロールプレイング			
5	接客対応② 主賓・余興・受付etc…				主賓・余興・受付担当様への接客を学ぶ			
6	実技ロープレ②	課題②	20		ロールプレイング			
7	接客対応③ 親御様				親御様への接客を学ぶ			
8	実技ロープレ③	課題③	20		ロールプレイング			
9	接客対応④ お子様				お子様への接客を学ぶ			
10	実技ロープレ④	課題④	20		ロールプレイング			
11	接客対応⑤ イレギュラー				イレギュラー対応を学ぶ			
12	実技ロープレ⑤	課題⑤	20		ロールプレイング			
13	試験WEEK				持ち込み：			
14	まとめ				授業まとめ			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
追試申請提出要 課題①～⑤の提出は翌週の授業開始前までに提出					A 80点以上		配布資料	
					B 70点以上			
C 60点以上								
D 59点以下								



# 授業計画書

学部	昼	科 コース	ウエディングプランナー	年次	2	区分	必修	専門科目
総時間数			30	単位数		2	クラス	×
科目名			ブライダルコーディネーター検定対策			講師名	河口 英樹	
担当講師の実務経験			○	実務 経歴	横浜・大阪のホテルで約5年間、ウエディングプランナーとして新規接客・打ち合わせを中心に業務を遂行。約500組の施行を担当			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
1.ブライダルコーディネーター技能検定合格（国家検定） 試験日：2020年1月23日（木）14：40～（予定） 2.就職対策 ブライダル知識の再認識 3.ブライダル業界の動向を理解					授業形態：講義  ・過去問題を中心に解き、解説を行い、出題傾向を理解し、ブライダル知識を理解する			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記事項		
			内容	点数				
1	授業計画・検定説明 過去問挑戦				昨年も問題を解き、解答傾向を分析			
2	各章毎の解説と内容理解		課題	15	アシスタントブライダル・コーディネーター教科書 Lesson 1 結婚とは・Lesson2ブライダルビジネス			
3	各章毎の解説と内容理解		筆記	10	アシスタントブライダル・コーディネーター教科書 Lesson3 ブライダルの基礎			
4	各章毎の解説と内容理解		課題	15	アシスタントブライダル・コーディネーター教科書 Lesson4 コーディネーター実務			
5	各章毎の解説と内容理解		筆記	10	アシスタントブライダル・コーディネーター教科書 Lesson5 打ち合わせ業務			
6	各章毎の解説と内容理解		課題	15	アシスタントブライダル・コーディネーター教科書 Lesson6 ブライダルアイテム選定			
7	各章毎の解説と内容理解		筆記	10	アシスタントブライダル・コーディネーター教科書 Lesson7 手配業務			
8	各章毎の解説と内容理解		課題	15	アシスタントブライダル・コーディネーター教科書 Lesson8 当日業務			
9	検定直前対策		筆記	10	筆記試験・実技試験問題対策			
10	検定直前対策				筆記試験・実技試験問題対策			
11	検定直前対策				筆記試験・実技試験問題対策			
12	検定直前対策				筆記試験・実技試験問題対策			
13	試験WEEK				持ち込み：			
14	検定試験の答え合わせと総まとめ				まとめ			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
追試申請提出必須 課題→翌週の授業前までに提出 筆記→追試（講師と日時を相談）					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		ブライダル コーディネーター テキスト スタンダード  ブライダル用語辞典	

# 授業計画書

学部	風	科 コース	ウエディングプランナー	年次	2	区分	必修	専門科目
総時間数			30	単位数	2	クラス	×	
科目名			卒業制作			講師名	古内 美沙	
担当講師の実務経験		○	実務経歴	婚礼施設にてウエディングプランナーとして9年間の勤務。新規、打合せ、施行を担当し、また社員教育や販促にも携わる。				
授業のねらい・学期の達成目標				授業概要と進め方				
これまでブライダルについて学んだ知識を活かし、IKK様に「演出」の在り方を学び、ウエディングプランナー科の成果発表として、企画・提案を行う。				授業形態：講義 IKK様による講和、施設見学、中間発表を経て、BFでの発表を目指す。 12/19（木）ブライダルフェア （パーソナルレクチャー） @キャッスルガーデン大阪				
				実施回数	授業スケジュール	授業内テスト 内容	点数	各回の到達目標
1	シラバス説明				シラバス・授業概要説明			
2	ワークショップ	課題	15		ヒアリングの本質を学ぶ			
3	IKK様講和（津田様）	課題	20		演出に対する想いを知る			
4	会場見学				会場の特徴を知る	スーツ		
5	コンセプト考案	チーム実技	15		コンセプトを立て内容を検討する			
6	進捗発表				コンセプトを発表する			
7	MTG				コンセプト内容を吟味する			
8	中間発表	チーム実技	15		コンセプト内容を発表する			
9	MTG				コンセプト内容を精査する			
10	最終MTG				最終調整			
11	振り返り	課題	20		12/19BFの振り返り			
12	まとめ				まとめ			
13	試験WEEK		無		持ち込み：			
14	振替				振替			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細				達成度評価		使用教材		
【実施回】	【点数】	【追試】				授業内配布資料		
第2回	15点	講師指定日までに提出	A 80点以上					
第3回	20点	講師指定日までに提出	B 70点以上					
第5回	15点	母数減らし	C 60点以上					
第8回	15点	母数減らし	D 59点以下					
12/19（木）	15点	母数減らし						
第11回	20点	講師指定日までに提出						
★いずれも追試の申請要								

# 授業計画書

学部	昼	科 コース	ウエディングプランナー科	年次	2	区分	必修	専門科目
総時間数			30	単位数		2	クラス	X1・X2
科目名			ブライダル実務Ⅱ			講師名	小林 太陽	
担当講師の実務経験		○	実務経験	ウエディングーとして6年間勤務。新規・打合せ・施工一貫し業務を遂行。				
授業のねらい・学期の達成目標				授業概要と進め方				
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆見積もり構成のしくみを理解する</li> <li>◆結婚式に関わる商品知識・価値を学ぶ</li> <li>◆各アイテムの販売トークを学び提案力を身に付ける</li> </ul>				授業形態：講義				
				<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ゼクシィ調査結果をベースに各アイテムの平均価格を知り、取り扱う商品の価値を理解する</li> <li>◆商品販売トーク・要点を理解し、ロールプレイングを通して実践授業を行う</li> </ul>				
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標			特記事項
			内容	点数				
1	シラバス説明・見積もり仕組み解説/税サ				授業内容の説明・見積もりについての復習			
2	アイテム別価格・提案方法		レポート①	5	装花アイテム			
3	アイテム別価格・提案方法		レポート②	5	写真集・記録ビデオ・ムービー			
4	アイテム別価格・提案方法		レポート③	5	衣装・美容（列席者含む）①			
5	アイテム別価格・提案方法		レポート④	5	衣装・美容（列席者含む）②			
6	打ち合わせロールプレイング				2～5週アイテムの打合せ練習			
7	打ち合わせロールプレイング				2～5週アイテムの打合せ練習			
8	アイテム別価格・提案方法		レポート⑤	5	FB・試食会			
9	アイテム別価格・提案方法		レポート⑥	5	演出アイテム			
10	アイテム別価格・提案方法		レポート⑦	5	ペーパーアイテム			
11	打ち合わせロールプレイング				8～10週アイテムの打合せ練習			
12	打ち合わせロールプレイング		課題	25	8～10週アイテムの打合せ練習			
13	試験WEEK		筆記	40	持ち込み：なし			
14	ふりかえり				授業まとめ			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
追試申請 提出要					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		PC教材 配布プリント	
レポート⇒全て母数減らし								
課題⇒翌授業時提出								
筆記⇒試験WEEK期間追試日にて実施								

# 授業計画書

学部	夜	科 コース	ウエディングプランナー科 ドレスコーディネーター科 海外ウエディング科	年次	1	区分	必修	専門科目	
総時間数		15		単位数	2	クラス	BA		
科目名		プライダル業界対策Ⅱ				講師名	小林 太陽		
担当講師の実務経験		○		実務 経歴	ウエディングーとして6年間勤務。新規・打合せ・施工一貫し業務を遂行。				
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方				
ESの目的を知り、完成させる。 職種に合わせた志望動機の基本を理解する。 意欲的に就職活動をするための準備を行う。					授業形態：講義				
					①書類スキルアップ ②自分で工夫してESを完成できる ③受験に向けて就活での成長を学ぶ・視野を広げる				
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記事項			
			内容	点数					
1	シラバス説明・履歴書の書き方①				インターン振り返り・履歴書とESの違い				
2	履歴書の書き方②		課①	15	履歴書のポイントを知る				
3	ESの書き方①				基礎（写真・色使い・文字・バランス）				
4	ESの書き方②		課②	15	自己分析ワーク				
5	ESの書き方③				ESの作成				
6	ESの書き方④				ESの作成				
7	ESの書き方⑤		課③	20	ESのまとめ				
8	志望動機の書き方①				志望動機とは何かを知る				
9	志望動機の書き方②		課④	15	志望動機ワーク				
10	志望動機の書き方③		課⑤	20	志望動機完成				
11	伝え方①				伝えるワーク				
12	伝え方②				自己PRと志望動機を伝える				
13	試験WEEK		無		実施なし				
14	振り返り				まとめ				
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。				
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材		
追試申請 提出要  課題①②④⇒母数減らし 課題③⑤⇒翌週授業時提出					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		就職ノート		

# 授業計画書

学部	夜	科 コース	ウエディングプランナー	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数		15		単位数	1	クラス	BA	
科目名			ウエディングプランナー検定対策			講師名	河口 英樹	
担当講師の実務経歴		○		実務経歴	横浜・大阪のホテルでウエディングプランナー業務に従事 主に、新規接客・打ち合わせを担当			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
「WBJ認定ウエディングプランナー」の合格を目指す。 フライダル全般の基礎とプランナー実務の知識を身に着ける。 試験日：2020年2月14日（金）時間：放課後（詳細後日）					授業形態：講義 ・テキスト解説を中心にすすめる			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記事項		
			内容	点数				
1	オリエンテーション 第一章				シラバス説明 フライダル業界について			
2	第二章・第三章				フライダル市場・歴史と慣習の理解			
3	第四章・第五章				挙式・披露宴のスタイル・婚礼衣裳			
4	第六章・第七章		筆記	25	ウエディングプランナー業務 新規接客			
5	第八章				婚礼打ち合わせ業務①招待状			
6	第八章				婚礼打ち合わせ業務②進行と演出			
7	第八章				婚礼打ち合わせ業務③ テーブルレイアウト			
8	第八章				婚礼打ち合わせ業務④ ペーパーアイテム			
9	第九章・第十章（注意）※水曜日		筆記	25	施行管理・進行管理 販売促進			
10	第一章～第六章 復習				復習			
11	第七章～第十章 復習				復習			
12	模擬問題				直前対策			
13	試験WEEK		筆記	50	持ち込み：なし			
14	まとめ				まとめ			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
追試日は講師と相談し決定					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		日本のウエディングプランナー養成プログラム	

# 授業計画書

学部	夜	科 コース	ウエディングプランナー	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数		15		単位数	1	クラス	BA	
科目名			表現カトレーニング			講師名	奥谷 昌子	
担当講師の実務経験		○		実務経験	ウォーキング・立ち居振る舞い講師として、大学、専門学校、企業研修、講演、セミナーなどで13年間でのべ3万人以上の指導に関わる。モデルとしても、30年のキャリアあり。			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
<p>【ウォーキング】1～6週 第一印象のほとんどを決める見た目の「姿勢」「歩き方」「立居振舞」を美しく整え、日常生活はもちろ ん、就活対策、現場で役立つ「自信に溢れた自分」を 築き上げる。 【ボイス】7～15週 「声はあなたの武器」です。豊かな表現力を身につけ、 人前で自信を持って話せる声の出し方を体得します。</p>					<p>授業形態：講義 【ウォーキング】 就活、またビジネスの現場ですぐ実践出来る美しい立居振舞 (お辞儀、椅子の座り方、美しく疲れにくい階段の昇り降 り、美しいご案内、誘導など)やストレッチを取り入れる。 【ボイス】 様々なシーンをイメージしながら実際に声を出していく</p>			
実施 回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標			特記 事項
			内容	点数				
1	オリエンテーション/撮影/基本姿勢				歩き方撮影・授業内容、基本姿勢の理 解			スーツ
2	ウォーキング基礎①/姿勢基礎テスト		筆記	10	基本姿勢の確認・足運び基礎の理解			スーツ
3	ウォーキング基礎②				足運び基礎の習得・腕の振りの理解と 習得			スーツ
4	美しい立ち居振る舞い①				お辞儀・美しい階段の昇り降りの理 解・模擬面接			スーツ
5	姿勢・ウォーキングスキルのチェック		実・筆	40	基本姿勢・ウォーキング復習・習熟度 テスト			スーツ
6	美しい立ち居振る舞い②ウォーキング総まとめ				ビデオチェック・ウォーキング、およ び立ち居振る舞い復習			スーツ
7	授業説明・自己紹介				オリエンテーション			
8	声の重要性1				自分の声を把握する			
9	声の重要性2		実技	15	正しい発声を理解する			
10	表現カトレーニング1				様々なシーンを想定して話す			
11	表現カトレーニング2		実技	15	様々なシーンを想定して話す			
12	授業内テスト		実技	20	相手に伝わる話し方を体現する			
13	試験WEEK				持ち込み：			
14	まとめ・ふりかえり				授業のまとめ			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー 等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
<p>◆ウォーキング 【試験日】           【試験種類】           【配点】 10/16           筆記①                   10点 11/6            実技①                   30点                   筆記②                   10点 &lt;筆記&gt;10/16・11/6分→担当講師に追試日を確認 &lt;実技&gt;11/6分→次週授業内で実施 ◆ボイス 授業内テストにて評価 合計3回 追試：各テストの翌週</p>					<p>(ボイスと合算) A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下</p>		配布プリント	

# 授業計画書

学部	夜	科 コース	ブライダル	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数		15		単位数	1	クラス	BA1/2	
科目名			カラーコーディネートⅡ			講師名	中 可子	
担当講師の実務経験		○		実務 経歴	大手百貨店8年9か月勤務ファッション販売、ショップマネジメントに携わる。フォーマルスベチャリスト・シルバーライセンス 色彩検定1級			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
カラーコーディネートの基本を学び、色彩検定3級に合格できる知識と配色技術を習得する。 色彩心理、色彩効果について理解を深め、ブライダルシーンでの色彩活用において、さまざまなイメージをカラーで提案できる力を身に付ける。 ※色彩検定11/10学内実施予定					授業形態：講義  テキスト、過去問を使用した、検定対策を実施。カラーカードによる実践的な配色演習、プレゼンテーションによるカラー提案を体験します。			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記事項		
			内容	点数				
1	色彩学の復習①				前期の内容の復習と過去問演習			
2	色彩学の復習②				前期の内容の復習と過去問演習			
3	配色の復習①				前期の内容の復習と過去問演習			
4	配色の復習②				前期の内容の復習と過去問演習			
5	3級検定試験対策		筆記	30	直前対策 過去問演習			
6	色彩心理①				心理イメージと色彩の関係について学ぶ			
7	色彩心理②				心理イメージカラーコーディネートシートの作成	代講 多田		
8	ファッションイメージとカラー①		課題	20	ファッションイメージと色彩の関係について学ぶ			
9	ファッションイメージとカラー②				ファッションイメージカラーコーディネートシートの作成			
10	インテリアカラーの基本		課題	20	インテリアカラーの基本について学ぶ			
11	ブライダルカラー提案①				ブライダルシーンのカラー提案プランを考える			
12	ブライダルカラー提案②		課題	30	ブライダルシーンカラー提案シートの作成			
13	試験WEEK				持ち込み：			
14	ブライダルカラープレゼンテーション				カラー提案のプレゼンテーションを行う			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
授業内で筆記試験を実施 11月7日・・・30点  授業内で課題を提出 11月28日・・・20点 1月16日・・・20点 1月30日・・・30点  追試受験者は追試申請の手続き承認後、講師と追試日を確認して受験してください。課題提出は提出を講師に確認してください。					A 80点以上  B 70点以上  C 60点以上  D 59点以下		色彩検定公式テキスト 3級編 色彩検定過去問題集2018年度 カラーカード199a 色鉛筆のり はさみ	

# 授業計画書

学部	夜	科 コース	ウエディングプランナー ドレスコーディネーター 海外ウエディング	年次	2	区分	必修	専門科目
総時間数			15	単位数	2	クラス	BA	
科目名			ブライダルコーディネート検定対策			講師名	吉田 美香	
担当講師の 実務経験			○	実務 経歴	4年間のドレスコーディネーター経験有			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
1.ブライダルコーディネート技能検定合格（国家検定） 試験日：2020年1月23日（木）14：40～（予定） 2.就職対策 ブライダル知識の再認識 3.ブライダル業界の動向を理解					授業形態：講義  ・過去問題を中心に解き、解説を行い、出題傾向を理解し、ブライダル知識を理解する			
実施 回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記 事項		
			内容	点数				
1	授業計画・検定説明 過去問挑戦				昨年問題を解き、解答傾向を分析			
2	各章毎の解説と内容理解		課題	15	アシスタントブライダル・コーディネーター教科書 Lesson 1 結婚とは・Lesson2ブライダルビジネス			
3	各章毎の解説と内容理解		筆記	10	アシスタントブライダル・コーディネーター教科書 Lesson3 ブライダルの基礎			
4	各章毎の解説と内容理解		課題	15	アシスタントブライダル・コーディネーター教科書 Lesson4 コーディネーター実務			
5	各章毎の解説と内容理解		筆記	10	アシスタントブライダル・コーディネーター教科書 Lesson5 打ち合わせ業務			
6	各章毎の解説と内容理解		課題	15	アシスタントブライダル・コーディネーター教科書 Lesson6 ブライダルアイテム選定			
7	各章毎の解説と内容理解		筆記	10	アシスタントブライダル・コーディネーター教科書 Lesson7 手配業務			
8	各章毎の解説と内容理解		課題	15	アシスタントブライダル・コーディネーター教科書 Lesson8 当日業務			
9	検定直前対策		筆記	10	筆記試験・実技試験問題対策			
10	検定直前対策				筆記試験・実技試験問題対策			
11	検定直前対策				筆記試験・実技試験問題対策			
12	検定直前対策				筆記試験・実技試験問題対策			
13	試験WEEK				持ち込み：			
14	検定試験の答え合わせと総まとめ				まとめ			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等 各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
追試申請提出必須 課題→翌週の授業前までに提出 筆記→追試（講師と日時を相談）					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		ブライダル コーディネーター テキスト スタンダード  ブライダル用語辞典	



# 授業計画書

学部	夜	科 コース	ウエディングプランナー科	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数		15		単位数	1	クラス	BA	
科目名			ブライダル接客基礎			講師名	河口 英樹	
担当講師の実務経験		○		実務経歴	横浜のホテル・大阪のホテルで計5年間ブライダルコーディネーターとして勤務。新規。打ち合わせを中心に業務を遂行			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
<p>◆ウエディングプランナーとしての接客基礎を学び、幅広い年代のお客様への対応方法を習得する</p> <p>◆結婚式本来の価値を理解し、その価値に見合った接客方法を学ぶ</p>					<p>授業形態：講義</p> <p>◆配布資料を基に理解をすすめる</p> <p>◆様々なケース、シーンに合った接客・対応方法を学び、実技ロールプレイングにて実技を行う</p>			
					実施回数	授業スケジュール	授業内テスト 内容	点数
1	シラバス説明・ブライダル商品の 特徴			授業内容の説明、商品価値を知る。				
2	お客様心理とホスピタリティ			お客様の立場になって考える力を身に付ける				
3	接客対応① 新郎新婦様			新郎新婦様への接客を学ぶ				
4	実技ロールプレ①	課題①	20	ロールプレイング				
5	接客対応② 主賓・余興・受付etc ...			主賓・余興・受付担当様への接客を学ぶ				
6	実技ロールプレ②	課題②	20	ロールプレイング				
7	接客対応③ 親御様			親御様への接客を学ぶ				
8	実技ロールプレ③	課題③	20	ロールプレイング				
9	接客対応④ お子様			お子様への接客を学ぶ				
10	実技ロールプレ④	課題④	20	ロールプレイング				
11	接客対応⑤ イレギュラー			イレギュラー対応を学ぶ				
12	実技ロールプレ⑤	課題⑤	20	ロールプレイング				
13	試験WEEK			持ち込み：				
14	まとめ			授業まとめ				
15	総まとめおよび各種行事			これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。				
テスト・追試詳細					達成度評価	使用教材		
追試申請提出要 課題①～⑤の提出は翌週の授業開始前までに提出					A 80点以上	配布資料（プリント）		
					B 70点以上			
C 60点以上								
D 59点以下								

# 授業計画書

学部	夜	科 コース	ウエディングプランナー	年次	2	区分	必修	専門科目
総時間数		15		単位数	1	クラス	BD	
科目名			ブライダル実務			講師名	古内 美沙	
担当講師の実務経験		○		実務経歴	婚礼施設にてウエディングプランナーとして9年間の勤務。新規、打合せ、施行を担当し、また社員教育や販促にも携わる。			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
◆見積もり構成のしくみを理解する ◆結婚式に関わる商品知識・価値を学ぶ ◆各アイテムの販売トークを学び提案力を身に付ける					授業形態：講義 ◆ゼクシィ調査結果をベースに各アイテムの平均価格を知り、取り扱う商品の価値を理解する ◆商品販売トーク・要点を理解し、ロールプレイングを通して実践授業を行う			
					実施回数	授業スケジュール	授業内テスト 内容	点数
1	シラバス説明・見積もり仕組み解説/税サ				授業内容の説明・見積もりについての復習			
2	アイテム別価格・提案方法	レポート①	5		装花アイテム			
3	アイテム別価格・提案方法	レポート②	5		写真集・記録ビデオ・ムービー			
4	アイテム別価格・提案方法	レポート③	5		衣装・美容（列席者含む）①			
5	アイテム別価格・提案方法	レポート④	5		衣装・美容（列席者含む）②			
6	打ち合わせロールプレイング				2～5週アイテムの打合せ練習			
7	打ち合わせロールプレイング				2～5週アイテムの打合せ練習			
8	アイテム別価格・提案方法	レポート⑤	5		FB・試食会			
9	アイテム別価格・提案方法	レポート⑥	5		演出アイテム			
10	アイテム別価格・提案方法	レポート⑦	5		パーパーアイテム			
11	打ち合わせロールプレイング				8～10週アイテムの打合せ練習			
12	打ち合わせロールプレイング	課題	25		8～10週アイテムの打合せ練習			
13	試験WEEK	筆記	40		持ち込み：			
14	振り返り				まとめ			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
追試申請 提出要 レポート⇒全て母数減らし 課題⇒翌授業時提出 筆記⇒試験WEEK期間追試日にて実施					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		授業内配布資料	

# 授業計画書

学部	夜	科 コース	ウエディングプランナー ドレスコーディネーター	年次	2	区分	必修	専門科目
総時間数		30		単位数	2	クラス	BD	
科目名		ブライダルコーディネート検定対策				講師名	中村 まなみ	
担当講師の実務経験		○		実務 経歴	6年間のドレスコーディネーター経験有			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
1.ブライダルコーディネート技能検定合格（国家検定） 試験日：2020年1月23日（木）14：40～（予定） 2.就職対策 ブライダル知識の再認識 3.ブライダル業界の動向を理解					授業形態：講義  ・過去問題を中心に解き、解説を行い、出題傾向を理解し、ブライダル知識を理解する			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記事項		
			内容	点数				
1	授業計画・検定説明 過去問挑戦				昨年も問題を解き、解答傾向を分析			
2	各章毎の解説と内容理解		課題	15	アシスタントブライダル・コーディネーター教科書 Lesson 1 結婚とは・Lesson2ブライダルビジネス			
3	各章毎の解説と内容理解		筆記	10	アシスタントブライダル・コーディネーター教科書 Lesson3 ブライダルの基礎			
4	各章毎の解説と内容理解		課題	15	アシスタントブライダル・コーディネーター教科書 Lesson4 コーディネーター実務			
5	各章毎の解説と内容理解		筆記	10	アシスタントブライダル・コーディネーター教科書 Lesson5 打ち合わせ業務			
6	各章毎の解説と内容理解		課題	15	アシスタントブライダル・コーディネーター教科書 Lesson6 ブライダルアイテム選定			
7	各章毎の解説と内容理解		筆記	10	アシスタントブライダル・コーディネーター教科書 Lesson7 手配業務			
8	各章毎の解説と内容理解		課題	15	アシスタントブライダル・コーディネーター教科書 Lesson8 当日業務			
9	検定直前対策		筆記	10	筆記試験・実技試験問題対策			
10	検定直前対策				筆記試験・実技試験問題対策			
11	検定直前対策				筆記試験・実技試験問題対策			
12	検定直前対策				筆記試験・実技試験問題対策			
13	試験WEEK				持ち込み：			
14	検定試験の答え合わせと総まとめ				まとめ			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
追試申請提出必須 課題→翌週の授業前までに提出 筆記→追試（講師と日時を相談）					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		ブライダル コーディネーター テキスト スタンダード  ブライダル用語辞典	

# 授業計画書

学部	昼	科 コース	ドレスコーディネーター科	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数			30	単位数	2	クラス	V1	
科目名			洋装スタイリング			講師名	中村 まなみ	
担当講師の実務経験			○	実務 経歴	6年間ドレスショップにてドレスコーディネーター経験あり			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
より良く商品説明をするために必要な要素を学ぶ また、どのようにコーディネートを行えば綺麗に見えるかを実技や実践形式で学び、現場で役に立つ知識を学ぶ					授業形態：講義 ●専門的な知識を生かし衣裳の提案を行える技術を身に付ける ●接客練習にはいるため、コミュニケーション力・提案力・知識すべてが必要であることが認識できる			
					実施回数	授業スケジュール		授業内テスト 内容
1	シラバス説明・ドレス提案①				授業説明 ドレスの装飾・素材を学ぶ			
2	ドレス提案②				ドレスの装飾・素材を接客の中で説明できる力を身に付ける			
3	ドレス提案③		課題	15	ドレスの装飾・素材を接客の中で説明できる力を身に付ける			
4	ドレス提案④				ドレスの装飾・素材を接客の中で説明できる力を身に付ける			
5	ドレス提案まとめ		実技	20	ドレス提案実技テスト・まとめ			
6	小物合わせ①				小物の種類を理解する			
7	小物合わせ②				小物の提案の仕方を学ぶ			
8	小物合わせ③				ドレスと小物のコーディネートのポイントを理解する			
9	アテンド実務①		課題	20	アテンド技術を学ぶ			
10	アテンド実務②				アテンドの実践・流れをつかむ			
11	アテンド実務③		実技	20	アテンド技術実技テスト			
12	トータルコーディネート提案①		課題	25	ドレス・小物のトータルコーディネートの実践			
13	試験WEEK				持ち込み：なし			
14	トータルコーディネート提案②				ドレス・小物のトータルコーディネートの実践			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
★追試の手続き後、必ず証明を提示すること 課題→一次週までに提出 実技→追試行う（日程は担当の教員に相談のこと） ＊パンツスーツ着用・要白手袋					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		日本のドレスコーディネーター	

# 授業計画書

学部	風	科 コース	ドレスコーディネーター	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数		30		単位数	2	クラス	V	
科目名			カラーコーディネートⅡ			講師名	八木 みか	
担当講師の実務経験		○		実務 経歴	2012年より教育機関及び行政や企業でのカラーコーディネート・パーソナルカラー・色彩学の指導や講義を行う			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
<p>「わかる」だけでなく「使える」色彩知識の習得を目指す。 あらゆる分野で使われる色彩の基礎知識を習得する。 色彩の基本を学び、それをフライダルの現場で活用しトータルコーディネート提案ができるようになる。 また具体的な提案力を磨き、説得力ある説明ができる力を養成する。</p>					<p>授業形態：講義</p> <p>テキストを使用した学習だけでなく、身の回りのものも活用した「生きた学び」実習、実践の場を増やし知識を習得する。</p>			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記事項		
			内容	点数				
1	色彩学の復習①				検定試験対策も兼ねた前期の復習			
2	色彩学の復習②				前期の復習で後期の応用に備える			
3	配色の復習①				配色ルールの確認			
4	配色の復習②				配色の全体的な復習と要点			
5	色彩と生活（ファッション、インテリア）		筆記	30	生活環境における色彩の効果とカラーコーディネーションを知る			
6	ドレスとブーケの配色				イメージからの配色/色の組み合わせと印象			
7	テーブルコーディネート配色①				イメージから配色を考える			
8	テーブルコーディネート配色①				色の組み合わせで印象をつくる			
9	トータルコーディネート提案①				フライダルにおける様々な配色を考える			
10	トータルコーディネート提案①		実技	30	提案内容の発表			
11	ケーススタディ（班ワーク）				チームで配色提案を考える			
12	ケーススタディ（班ワーク）		筆記	40	提案内容の発表			
13	試験WEEK				持ち込み：			
14	カラーコーディネート総括				一年間の学習のまとめ			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
<p>〈筆記〉 11/6分 ⇒次週授業内もしくは休み時間にて追試実施</p> <p>〈実技〉 1/15分 ⇒次週授業内にて追試実施</p> <p>〈筆記〉 1/29分 ⇒次週授業内もしくは休み時間にて追試実施</p>					<p>A 80点以上</p> <p>B 70点以上</p> <p>C 60点以上</p> <p>D 59点以下</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・色彩検定3級</li> <li>・色彩検定過去問題集</li> <li>・カラーカード199a</li> <li>・色鉛筆</li> <li>・のり</li> <li>・はさみ</li> </ul>	

# 授業計画書

学部	風	科 コース	ドレスコーディネーター	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数		30		単位数	2	クラス	V1	
科目名			ドレス検定対策			講師名	多田祐子	
担当講師の実務経験		○		実務経験	アパレル企業に12年勤務。店長として百貨店勤務の中、ウエディングをはじめとしたドレスオーダー、販売に関わる。フォーマルスペシャリスト・シルバーライセンス取得。			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
<p>ブライダル業界において、フォーマルウエア、ドレスの知識は必須である。「WB J認定ドレスコーディネーター」及び「フォーマルスペシャリスト検定準2級」の合格を目標とし、現場での即戦力となる知識習得を目的とする。</p> <p>*フォーマルスペシャリストプロンスライセンス 試験日1/22(水)★申込み締切日12月6日(金)18:00まで</p> <p>*WB J認定ドレスコーディネーター 試験日2/17(月)★試験申込み締切日12月6日(金)18:00まで</p>					<p>授業形態：講義 (フォーマル準2級対策) フォーマルウエア ルールブック、過去問題による解説を行い検定試験対策を実施 (WB J認定ドレスコーディネーター試験対策) 洋装・和装婚礼衣装知識を確認し、衣裳業界の動向と業務内容を理解する。テキスト、過去問題の練習問題に取り組み、出題傾向を把握する</p>			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記事項		
			内容	点数				
1	オリエンテーション フォーマルウエア知識①				フォーマルウエア、ドレスコードとは 正・準・略礼装の基本			
2	フォーマルウエア知識②				昼夜の正・準・略礼装(メンズ・レディース)			
3	フォーマルウエア知識③				喪の正・準・略礼装(メンズ・レディース)			
4	フォーマルウエア知識④				フォーマルライセンス準2級過去問演習			
5	ドレスコーディネーター検定対策①		筆記 (フォーマル)	20	第1章 婚礼衣装業界とは 第2章 新婦の衣裳(洋装)			
6	ドレスコーディネーター検定対策②				第2章 新婦の衣裳(和装) 第3章 新郎の衣裳(洋装)			
7	ドレスコーディネーター検定対策③				第3章 新郎の衣裳(和装) 第4章 列席者の衣裳			
8	ドレスコーディネーター対策振り返り		筆記 (ドレス)	20	これまでの総復習、授業内試験			
9	ドレスコーディネーター検定対策④		筆記 (ドレス)	20	第5章 ドレスコーディネーターの業務			
10	ドレスコーディネーター検定対策⑤				第6章 貸衣装店におけるドレスコーディネーターの実務			
11	フォーマルライセンス準2級直前対策		筆記 (フォーマル)	20	直前対策過去問演習			
12	ドレスコーディネーター検定対策⑥		筆記 (ドレス)	20	第7章 婚礼美容、第8章 ブライダルフラワー			
13	試験WEEK				持ち込み：			
14	ドレスコーディネーター検定直前対策				ドレスコーディネーター検定試験直前対策			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
<p>授業内試験を4回実施 11/5(フォーマル)・・・20点 11/26(ドレス)・・・20点 1/21(フォーマル)・・・20点 1/28(ドレス)・・・20点</p> <p>提出課題 ドレスコーディネーター検定対策プリント作成 12/3提出・・・20点 追試験対象者は追試申請の承認後、講師と追試験日(または課題提出日)を確認して受験してください。</p>					<p>A 80点以上</p> <p>B 70点以上</p> <p>C 60点以上</p> <p>D 59点以下</p>		<p>フォーマルウエア・ルールブック (日本フォーマル協会)</p> <p>日本のドレスコーディネーター 育成プログラム (WB J)</p>	

# 授業計画書

学部	昼	科 コース	ドレスコーディネーター	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数			30	単位数	2	クラス	V1	
科目名			表現カトレーニング			講師名	奥谷 昌子	
担当講師の実務経験		○	実務経験		ウォーキング・立ち居振る舞い講師として、大学、専門学校、企業研修、講演、セミナーなどで13年間でのべ3万人以上の指導に関わる。モデルとしても、30年のキャリアあり。			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
<p>【ウォーキング】1～6週 第一印象のほとんどを決める見た目の「姿勢」「歩き方」「立居振舞」を美しく整え、日常生活はもちろ ん、就活対策、現場で役立つ「自信に溢れた自分」を 築き上げる。</p> <p>【ボイス】7～15週 「声はあなたの武器」です。豊かな表現力を身につけ、 人前で自信を持って話せる声の出し方を体得します。</p>					<p>授業形態：講義</p> <p>【ウォーキング】 就活、またビジネスの現場ですぐ実践出来る美しい立居振舞 (お辞儀、椅子の座り方、美しく疲れにくい階段の昇り降 り、美しいご案内、誘導など)やストレッチを取り入れる。 【ボイス】 様々なシーンをイメージしながら実際に声を出していく</p>			
実施 回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標			特記 事項
			内容	点数				
1	オリエンテーション/撮影/基本姿勢				歩き方撮影・授業内容、基本姿勢の理 解			スーツ
2	ウォーキング基礎①/姿勢基礎テスト		筆記	10	基本姿勢の確認・足運び基礎の理解			スーツ
3	ウォーキング基礎②				足運び基礎の習得・腕の振りの理解と 習得			スーツ
4	美しい立ち居振る舞い①				お辞儀・美しい階段の昇り降りの理 解・模擬面接			スーツ
5	姿勢・ウォーキングスキルのチェック		実・筆	40	基本姿勢・ウォーキング復習・習熟度 テスト			スーツ
6	美しい立ち居振る舞い②ウォーキング総まとめ				ビデオチェック・ウォーキング、およ び立ち居振る舞い復習			スーツ
7	授業説明・自己紹介				オリエンテーション			
8	声の重要性1				自分の声を把握する			
9	声の重要性2		実技	15	正しい発声を理解する			
10	表現カトレーニング1				様々なシーンを想定して話す			
11	表現カトレーニング2		実技	15	様々なシーンを想定して話す			
12	授業内テスト		実技	20	相手に伝わる話し方を体現する			
13	試験WEEK				持ち込み：			
14	まとめ・ふりかえり				授業のまとめ			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー 等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
<p>◆ウォーキング 【試験日】           【試験種類】           【配点】 10/16           筆記①                   10点 11/6            実技①                   30点                   筆記②                   10点 &lt;筆記&gt;10/16・11/6分→担当講師に追試日を確認 &lt;実技&gt;11/6分→次週授業内で実施</p> <p>◆ボイス 授業内テストにて評価 合計3回 追試：各テストの翌週</p>					(ボイスと合算)		配布プリント	
					A 80点以上			
					B 70点以上			
					C 60点以上			
					D 59点以下			

# 授業計画書

学部	昼	科 コース	ドレスコーディネーター科	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数			30	単位数	2	クラス	V1	
科目名			ドレスコーディネーター接客Ⅰ			講師名	吉田 美香	
担当講師の実務経験		○	実務 経歴	ドレスコーディネーターとして4年間勤務。				
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドレスコーディネーターの業務の流れを知る。</li> <li>・フィッティングや接客などの実践的な技術を学ぶ。</li> <li>・ドレスや参列衣装に付属する細かい小物の内容を理解する。</li> </ul>					授業形態：講義			
					座学スタイルではなく、実技授業を中心とし、ドレスコーディネーターとしての心構えやフィッティング技術を身に着け自分のものとする。 衣装のご案内、小物のご案内などお客様とのコミュニケーション力を養うために実践トレーニングを行う。 ★白手を必ず持参すること。			
実施回数	授業スケジュール			授業内テスト		各回の到達目標		特記事項
				内容	点数			
1	シラバス説明・ドレスフィッティング①					授業内容の説明、ドレスの綺麗な着付け方		
2	ドレスフィッティング②					フィッティングブースでのご案内①		
3	ドレスフィッティング③					フィッティングブースでのご案内②		
4	ドレスフィッティング④			実技①	25	ロールプレイング		
5	メンズフィッティング①					メンズ衣装の採寸、着付け方		
6	メンズフィッティング②					フィッティングブースでのご案内①		
7	メンズフィッティング③			実技②	20	ロールプレイング		
8	参列衣装の接客①(モーニング)					モーニングの採寸、着付け方		
9	参列衣装の接客②(留袖)					留袖の試着時の着付け方		
10	参列衣装の接客③(まとめ)					フィッティングブースでのご案内①		
11	参列衣装の接客④			実技③	20	ロールプレイング		
12	花嫁和装①			課題①	15	花嫁和装の基礎知識		
13	試験WEEK					持ち込み：		
14	花嫁和装②					花嫁和装の着付け方、フィッティングブースでのご案内		
15	総まとめおよび各種行事					これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。		
テスト・追試詳細						達成度評価		使用教材
実技①～③：実技テストの追試は講師と相談し日程を調整する。課題①：翌週提出						A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		・日本のドレスコーディネーター育成プログラム  ・白手



# 授業計画書

学部	昼	科 コース	ドレスコーディネーター海外ウエディング	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数		30		単位数	2	クラス	V	
科目名		ブライダルコーディネート検定対策				講師名	辻 靖子	
担当講師の実務経験		○		実務経歴	1998年よりウエディングプランナー業務に従事する。主に、新規接客・打ち合わせ・当日施行を担当。年間40組程度を担当している			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
1.ブライダルコーディネート技能検定合格（国家検定） 試験日：2020年1月23日（木）14：40～（予定） 2.就職対策 ブライダル知識の再認識 3.ブライダル業界の動向を理解					授業形態：講義  ・過去問題を中心に解き、解説を行い、出題傾向を理解し、ブライダル知識を理解する			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記事項		
			内容	点数				
1	授業計画・検定説明 過去問挑戦				昨年も問題を解き、解答傾向を分析			
2	各章毎の解説と内容理解		課題	15	アシスタント・ブライダル・コーディネーター Lesson 1結婚とはLesson2ブライダルビジネス			
3	各章毎の解説と内容理解		筆記	10	アシスタント・ブライダル・コーディネーター Lesson3 ブライダルの基礎			
4	各章毎の解説と内容理解		課題	15	アシスタント・ブライダル・コーディネーター Lesson4 コーディネーター実務			
5	各章毎の解説と内容理解		筆記	10	アシスタント・ブライダル・コーディネーター Lesson5 打ち合わせ業務			
6	各章毎の解説と内容理解		課題	15	アシスタント・ブライダル・コーディネーター Lesson6 ブライダルアイテム選定			
7	各章毎の解説と内容理解		筆記	10	アシスタント・ブライダル・コーディネーター Lesson7 手配業務			
8	各章毎の解説と内容理解		課題	15	アシスタント・ブライダル・コーディネーター Lesson8 当日業務			
9	検定直前対策		筆記	10	筆記試験・実技試験問題対策			
10	検定直前対策				筆記試験・実技試験問題対策			
11	検定直前対策				筆記試験・実技試験問題対策			
12	検定直前対策				筆記試験・実技試験問題対策			
13	試験WEEK				持ち込み：			
14	検定試験の答え合わせと総まとめ				まとめ			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
追試申請提出必須 課題→翌週の授業前までに提出 筆記→追試（講師と日時を相談）					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		ブライダル コーディネーター テキスト スタンダード  ブライダル用語辞典	

# 授業計画書

学部	風	科 コース	ドレスコーディネーター科 海外ウエディング科	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数		30		単位数	2	クラス	V	
科目名		プライダル業界対策Ⅱ				講師名	小林 太陽	
担当講師の実務経験		○		実務経験	ウエディングーとして6年間勤務。新規・打合せ・施工一貫し業務を遂行。			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
ESの目的を知り、完成させる。 職種に合わせた志望動機の基本を理解する。 意欲的に就職活動をするための準備を行う。					授業形態：講義			
					①書類スキルアップ ②自分で工夫してESを完成できる ③受験に向けて就活での成長を学ぶ・視野を広げる			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記事項		
			内容	点数				
1	シラバス説明・履歴書の書き方①				インターン振り返り・履歴書とESの違い			
2	履歴書の書き方②		課	15	履歴書のポイントを知る			
3	ESの書き方①				基礎（写真・色使い・文字・バランス）			
4	ESの書き方②		課	15	自己分析ワーク			
5	ESの書き方③				ESの作成			
6	ESの書き方④				ESの作成			
7	ESの書き方⑤		課	20	ESのまとめ			
8	志望動機の書き方①				志望動機とは何かを知る			
9	志望動機の書き方②		課	15	志望動機ワーク			
10	志望動機の書き方③		課	20	志望動機完成			
11	伝え方①				伝えるワーク			
12	伝え方②				自己PRと志望動機を伝える			
13	試験WEEK		無		実施なし			
14	振り返り				まとめ			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
追試申請 提出要 課題①②④⇒母数減らし 課題③⑤⇒翌週授業時提出					A 80点以上		就職ノート	
					B 70点以上			
C 60点以上								
D 59点以下								

# 授業計画書

学部	昼	科 コース	ドレスコーディネーター科	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数			30	単位数	2	クラス	V1	
科目名			和装スタイリング			講師名	嶋田	
担当講師の実務経験		○	実務経歴	ひろ着物学院で35年				
授業のねらい・学期の達成目標				授業概要と進め方				
<p>テキストに沿いながら和装の基礎知識を学ぶ。 和装花嫁・花婿の和婚に関する知識や参列者の装いやマナーなどを、机上だけではなく「見て・触れて・感じる」実体験を通してコストチュームアドバイザーの実践に役立つ技術とともに習得することを目的とする。又、着付師3級の資格（東洋きもの文化協会認定・希望者のみ）取得をめざし、着付けの心得、着物のたたみ方など基本知識からスタートし、目標とする他人着装へと進みます。</p>				<p>授業形態：講義 講師による実技の実演をもとに、少人数グループごとの実技実習を基本に、生徒の興味を引き出しながら身につくよう進行します。何度も繰り返し着物を着せること、帯を結ぶこと、そして綺麗な着物を仕上げることで和装の美と着付けの楽しさを知り、また仕上がりを褒める指導で技術アップをねらいます。</p>				
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記事項		
			内容	点数				
1	カリキュラム説明 着物・腰紐のたたみ方 補正から長襦袢までの着せ方 自分着装				着物のたたみ方を練習し習得する。大切な長襦袢までの着せ方を学ぶ。自分着装で紐の締め加減を学ぶ。			
2	着付けの心得 自分着装 補正から着物までの着せ方 テスト〈着物のたたみ方〉		実技	25	着付けの知識などを得ながら着物に親しみ着物までの着せ方を学ぶ。授業内で達成度を確認する。			
3	留袖の着せ方①着付師としてのマナー				留袖の着せ方と着付師としてのマナーを学ぶ			
4	留袖の着せ方②着付師としてのマナー				留袖の着せ方を練習する。			
5	留袖の着せ方③ 授業内テスト〈留袖の着せ方〉		実技	25	留袖の着せ方を練習する。 授業内テストで達成度を確認する。	授		
6	二重太鼓の結び方①				結ぶことの多い二重太鼓の結び方の基本をつかむ。			
7	二重太鼓の結び方②				格式高い二重太鼓の結び方の基本をつかむ。			
8	二重太鼓の結び方③ 授業内テスト〈二重太鼓〉		実技	25	二重太鼓の結び方を繰り返し練習する。授業内テストで達成度を確認する。			
9	留袖から二重太鼓				留袖から二重太鼓まで仕上げる。			
10	白無垢花嫁ができるまで メイク・かつら・かんざし・かぶり物 打掛花嫁の着付				日本の文化でもある和装花嫁のメイクかつら→着付と本番さながらの花嫁を見ることで現実的な仕事をイメージできるようにする。			
11	男性礼装について（紋付袴の着せ方）授業内テスト（袴のたたみ方）		実技	25	紋付袴についての知識を深め、袴のたたみ方を習得する。			
12	留袖姿の総仕上げ				留袖姿を完璧に仕上げ着付師としての自信を持つ			
13	試験WEEK				持ち込み：			
14	着付師3級資格試験				着付師3級資格試験を行う。			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細				達成度評価		使用教材		
<p>追試の申請を必ず行うこと</p> <p>※1・4回目のテストは1人づつ・2・3回目は2人1組で一斉に試験を行います。 ※実技試験の為、試験日翌週の授業時間に欠者のみ追試を行います。</p>				<p style="text-align: center;">A 80点以上</p> <p style="text-align: center;">B 70点以上</p> <p style="text-align: center;">C 60点以上</p> <p style="text-align: center;">D 59点以下</p>		<p>ひろ着物学院 オリジナルテキスト ★タオル4枚 持参</p>		

# 授業計画書

学部	昼	科 コース	ドレスコーディネーター科	年次	2	区分	必修	専門科目
総時間数			30	単位数	2	クラス	Y	
科目名			ブライダル実務Ⅱ			講師名	吉田 美香	
担当講師の実務経験		○	実務経験	ドレスコーディネーターとして4年間勤務。 新入社員へブライダル業界全般の教育指導を担う。				
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
◆見積もり構成のしくみを理解する ◆結婚式に関わる商品知識・価値を学ぶ ◆各アイテムの販売トークを学び提案力を身に付ける					授業形態：講義			
					◆ゼクシィ調査結果をベースに各アイテムの平均価格を知り、取り扱う商品の価値を理解する ◆商品販売トーク・要点を理解し、ロールプレイングを通して実践授業を行う			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標		特記事項	
			内容	点数				
1	シラバス説明・見積もり仕組み解説/税サ				授業内容の説明・見積もりについての復習			
2	アイテム別価格・提案方法		レポート①	5	装花アイテム			
3	アイテム別価格・提案方法		レポート②	5	写真集・記録ビデオ・ムービー			
4	アイテム別価格・提案方法		レポート③	5	衣装・美容（列席者含む）①			
5	アイテム別価格・提案方法		レポート④	5	衣装・美容（列席者含む）②			
6	打ち合わせロールプレイング				2～5週アイテムの打合せ練習			
7	打ち合わせロールプレイング				2～5週アイテムの打合せ練習			
8	アイテム別価格・提案方法		レポート⑤	5	FB・試食会			
9	アイテム別価格・提案方法		レポート⑥	5	演出アイテム			
10	アイテム別価格・提案方法		レポート⑦	5	ペーパーアイテム			
11	打ち合わせロールプレイング				8～10週アイテムの打合せ練習			
12	打ち合わせロールプレイング		課題	25	8～10週アイテムの打合せ練習			
13	試験WEEK		筆記	40	持ち込み：なし			
14	ふりかえり				授業まとめ			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
追試申請 提出要					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		PC教材 配布プリント	
レポート⇒全て母数減らし								
課題⇒翌授業時提出								
筆記⇒試験WEEK期間追試日にて実施								

# 授業計画書

学部	昼	科 コース	ドレスコーディネーター	年次	2	区分	必修	専門科目
総時間数		30		単位数	2	クラス	Y	
科目名			ブライダルコーディネート検定対策			講師名	辻 靖子	
担当講師の実務経歴		○		実務経歴	1998年よりウエディングプランナー業務に従事する。主に、新規接客・打ち合わせ・当日施行を担当。年間40組程度を担当している			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
1.ブライダルコーディネート技能検定合格（国家検定） 試験日：2020年1月23日（木）14：40～（予定） 2.就職対策 ブライダル知識の再認識 3.ブライダル業界の動向を理解					授業形態：講義  ・過去問題を中心に解き、解説を行い、出題傾向を理解し、ブライダル知識を理解する			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記事項		
			内容	点数				
1	授業計画・検定説明 過去問挑戦				昨年も問題を解き、解答傾向を分析			
2	各章毎の解説と内容理解		課題	15	アシスタントブライダル・コーディネーター教科書 Lesson 1 結婚とは・Lesson2ブライダルビジネス			
3	各章毎の解説と内容理解		筆記	10	アシスタントブライダル・コーディネーター教科書 Lesson3 ブライダルの基礎			
4	各章毎の解説と内容理解		課題	15	アシスタントブライダル・コーディネーター教科書 Lesson4 コーディネーター実務			
5	各章毎の解説と内容理解		筆記	10	アシスタントブライダル・コーディネーター教科書 Lesson5 打ち合わせ業務			
6	各章毎の解説と内容理解		課題	15	アシスタントブライダル・コーディネーター教科書 Lesson6 ブライダルアイテム選定			
7	各章毎の解説と内容理解		筆記	10	アシスタントブライダル・コーディネーター教科書 Lesson7 手配業務			
8	各章毎の解説と内容理解		課題	15	アシスタントブライダル・コーディネーター教科書 Lesson8 当日業務			
9	検定直前対策		筆記	10	筆記試験・実技試験問題対策			
10	検定直前対策				筆記試験・実技試験問題対策			
11	検定直前対策				筆記試験・実技試験問題対策			
12	検定直前対策				筆記試験・実技試験問題対策			
13	試験WEEK				持ち込み：			
14	検定試験の答え合わせと総まとめ				まとめ			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
追試申請提出必須 課題→翌週の授業前までに提出 筆記→追試（講師と日時を相談）					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		ブライダル コーディネーター テキスト スタンダード  ブライダル用語辞典	

# 授業計画書

学部	風	科 コース	ドレスコーディネーター	年次	2	区分	必修	専門科目
総時間数			30	単位数	2	クラス	Y	
科目名			卒業制作			講師名	中村 まなみ	
担当講師の実務経験			○	実務経歴	6年間ドレスコーディネーターとしての実務経験あり			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
これまでブライダルについて学んだ知識を活かし、IKK様の講義を通し、お客様のニーズにお応えできるドレス製作を行う。ドレスコーディネーター科の成果発表として、企画・提案を行う。					授業形態：講義 IKK様による講話、施設見学、中間発表を経て、BFでの発表を目指す。 12/19（木）ブライダルフェア （パーソナルレクチャー） @キャッスルガーデン大阪			
					実施回数	授業スケジュール	授業内テスト 内容	点数
1	シラバス説明			シラバス・授業概要説明				
2	ワークショップ	課題	15	ドレスの重要性を理解する本質を学ぶ				
3	IKK様講話（津田様）	課題	20	演出・ブライダルに対する想いを知る				
4	会場見学			会場の特徴を知る	スーツ			
5	コンセプト考案	チーム実技	15	ドレスのコンセプトを立て内容を検討する				
6	ドレス製作①			ドレス製作を行う				
7	ドレス製作②			ドレス製作を行う				
8	ドレス製作③・中間発表	チーム実技	15	ドレス製作を行う・進捗の報告				
9	ドレス製作④			ドレスの製作を行う				
10	最終MTG			最終の確認				
11	振り返り	課題	20	12/19BFの振り返り				
12	まとめ			まとめ				
13	試験WEEK	無		持ち込み：				
14	振替			振替				
15	総まとめおよび各種行事			これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。				
テスト・追試詳細					達成度評価	使用教材		
【実施回】	【点数】	【追試】			A 80点以上	授業内配布資料		
第2回	15点	講師指定日までに提出			B 70点以上			
第3回	20点	講師指定日までに提出			C 60点以上			
第5回	15点	母数減らし			D 59点以下			
第8回	15点	母数減らし						
12/19（木）	15点	母数減らし						
第11回	20点	講師指定日までに提出						
★いずれも追試の申請要								

# 授業計画書

学部	夜	科 コース	ウエディングプランナー科 ドレスコーディネーター科 海外ウエディング科	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数		15		単位数	2	クラス	BA	
科目名		プライダル業界対策Ⅱ				講師名	小林 太陽	
担当講師の実務経験		○		実務 経歴	ウエディングーとして6年間勤務。新規・打合せ・施工一貫し業務を遂行。			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
ESの目的を知り、完成させる。 職種に合わせた志望動機の基本を理解する。 意欲的に就職活動をするための準備を行う。					授業形態：講義			
					①書類スキルアップ ②自分で工夫してESを完成できる ③受験に向けて就活での成長を学ぶ・視野を広げる			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記事項		
			内容	点数				
1	シラバス説明・履歴書の書き方①				インターン振り返り・履歴書とESの違い			
2	履歴書の書き方②		課①	15	履歴書のポイントを知る			
3	ESの書き方①				基礎（写真・色使い・文字・バランス）			
4	ESの書き方②		課②	15	自己分析ワーク			
5	ESの書き方③				ESの作成			
6	ESの書き方④				ESの作成			
7	ESの書き方⑤		課③	20	ESのまとめ			
8	志望動機の書き方①				志望動機とは何かを知る			
9	志望動機の書き方②		課④	15	志望動機ワーク			
10	志望動機の書き方③		課⑤	20	志望動機完成			
11	伝え方①				伝えるワーク			
12	伝え方②				自己PRと志望動機を伝える			
13	試験WEEK		無		実施なし			
14	振り返り				まとめ			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
追試申請 提出要  課題①②④⇒母数減らし 課題③⑤⇒翌週授業時提出					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		就職ノート	

# 授業計画書

学部	夜	科 コース	ドレスコーディネーター	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数		15		単位数	1	クラス	BA2	
科目名			表現カトレーニング			講師名	奥谷 昌子	
担当講師の実務経歴		○	実務経歴		ウォーキング・立ち居振る舞い講師として、大学、専門学校、企業研修、講演、セミナーなどで13年間でのべ3万人以上の指導に関わる。モデルとしても、30年のキャリアあり。			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
<p>【ウォーキング】1～6週 第一印象のほとんどを決める見た目の「姿勢」「歩き方」「立居振舞」を美しく整え、日常生活はもちろ ん、就活対策、現場で役立つ「自信に溢れた自分」を 築き上げる。 【ボイス】7～15週 「声はあなたの武器」です。豊かな表現力を身につけ、 人前で自信を持って話せる声の出し方を体得します。</p>					<p>授業形態：講義 【ウォーキング】 就活、またビジネスの現場ですぐ実践出来る美しい立居振舞 (お辞儀、椅子の座り方、美しく疲れにくい階段の昇り降 り、美しいご案内、誘導など)やストレッチを取り入れる。 【ボイス】 様々なシーンをイメージしながら実際に声を出していく</p>			
実施 回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標			特記 事項
			内容	点数				
1	オリエンテーション/撮影/基本姿勢				歩き方撮影・授業内容、基本姿勢の理 解			スーツ
2	ウォーキング基礎①/姿勢基礎テスト		筆記	10	基本姿勢の確認・足運び基礎の理解			スーツ
3	ウォーキング基礎②				足運び基礎の習得・腕の振りの理解と 習得			スーツ
4	美しい立ち居振る舞い①				お辞儀・美しい階段の昇り降りの理 解・模擬面接			スーツ
5	姿勢・ウォーキングスキルのチェック		実・筆	40	基本姿勢・ウォーキング復習・習熟度 テスト			スーツ
6	美しい立ち居振る舞い②ウォーキング総まとめ				ビデオチェック・ウォーキング、およ び立ち居振る舞い復習			スーツ
7	授業説明・自己紹介				オリエンテーション			
8	声の重要性1				自分の声を把握する			
9	声の重要性2		実技	15	正しい発声を理解する			
10	表現カトレーニング1				様々なシーンを想定して話す			
11	表現カトレーニング2		実技	15	様々なシーンを想定して話す			
12	授業内テスト		実技	20	相手に伝わる話し方を体現する			
13	試験WEEK				持ち込み：			
14	まとめ・ふりかえり				授業のまとめ			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー 等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
<p>◆ウォーキング 【試験日】           【試験種類】           【配点】 10/16           筆記①                   10点 11/6            実技①                   30点                   筆記②                   10点 &lt;筆記&gt;10/16・11/6分→担当講師に追試日を確認 &lt;実技&gt;11/6分→次週授業内で実施 ◆ボイス 授業内テストにて評価 合計3回 追試：各テストの翌週</p>					<p>(ボイスと合算) A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下</p>		配布プリント	



# 授業計画書

学部	夜	科 コース	ブライダル	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数		15		単位数	1	クラス	BA1/2	
科目名			カラーコーディネートⅡ			講師名	中 可子	
担当講師の実務経験		○		実務 経歴	大手百貨店8年9か月勤務ファッション販売、ショップマネジメントに携わる。フォーマルスベチャリスト・シルバーライセンス 色彩検定1級			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
カラーコーディネートの基本を学び、色彩検定3級に合格できる知識と配色技術を習得する。 色彩心理、色彩効果について理解を深め、ブライダルシーンでの色彩活用において、さまざまなイメージをカラーで提案できる力を身に付ける。 ※色彩検定11/10学内実施予定					授業形態：講義  テキスト、過去問を使用した、検定対策を実施。カラーカードによる実践的な配色演習、プレゼンテーションによるカラー提案を体験します。			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記事項		
			内容	点数				
1	色彩学の復習①				前期の内容の復習と過去問演習			
2	色彩学の復習②				前期の内容の復習と過去問演習			
3	配色の復習①				前期の内容の復習と過去問演習			
4	配色の復習②				前期の内容の復習と過去問演習			
5	3級検定試験対策		筆記	30	直前対策 過去問演習			
6	色彩心理①				心理イメージと色彩の関係について学ぶ			
7	色彩心理②				心理イメージカラーコーディネートシートの作成	代講 多田		
8	ファッションイメージとカラー①		課題	20	ファッションイメージと色彩の関係について学ぶ			
9	ファッションイメージとカラー②				ファッションイメージカラーコーディネートシートの作成			
10	インテリアカラーの基本		課題	20	インテリアカラーの基本について学ぶ			
11	ブライダルカラー提案①				ブライダルシーンのカラー提案プランを考える			
12	ブライダルカラー提案②		課題	30	ブライダルシーンカラー提案シートの作成			
13	試験WEEK				持ち込み：			
14	ブライダルカラープレゼンテーション				カラー提案のプレゼンテーションを行う			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
授業内で筆記試験を実施 11月7日・・・30点  授業内で課題を提出 11月28日・・・20点 1月16日・・・20点 1月30日・・・30点  追試受験者は追試申請の手続き承認後、講師と追試日を確認して受験してください。課題提出は提出を講師に確認してください。					A 80点以上  B 70点以上  C 60点以上  D 59点以下		色彩検定公式テキスト3級編 色彩検定過去問題集2018年度 カラーカード199a 色鉛筆のり はさみ	

# 授業計画書

学部	夜	科 コース	ドレスコーディネーター科	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数		15		単位数	1	クラス	BA2	
科目名			ドレスコーディネーター接客Ⅰ			講師名	中村 まなみ	
担当講師の実務経験		○		実務 経歴	6年間ドレスショップにてドレスコーディネーター経験あり			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
ドレスコーディネーターの業務の流れを知る ・フィッティングや接客などの実践的な技術を学ぶ ・ドレスとタキシードのコーディネート提案が出来るようになる					授業形態：講義 座学スタイルではなく、実技授業を中心とし、ドレスコーディネーターとしての心構えやフィッティング技術を身に付け、自分のものとする 衣裳のご案内、小物のご案内などお客様とのコミュニケーション力を養うために実践トレーニングを行う ★白手を必ず持参すること。			
					実施回数	授業スケジュール	授業内テスト 内容	点数
1	シラバス説明/ドレスフィッティング①			ドレスの綺麗な着付け方				
2	ドレスフィッティング②			フィッティングブースでのご案内(ドレス)				
3	メンズフィッティング①	課題	35	ドレスの着付け方実技テスト/メンズ衣装着付け				
4	メンズフィッティング②			フィッティングブースでのご案内(タキシード)				
5	コーディネート提案①	課題	35	タキシード実技/コーディネート提案				
6	コーディネート提案②	課題	30	コーディネート提案				
7	和装スタイリング(別紙にて)							
8	和装スタイリング(別紙にて)							
9	和装スタイリング(別紙にて)							
10	和装スタイリング(別紙にて)							
11	和装スタイリング(別紙にて)							
12	和装スタイリング(別紙にて)							
13	試験WEEK			持ち込み：なし				
14	和装スタイリング(別紙にて)							
15	総まとめおよび各種行事			これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。				
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
★追試の手続き後、必ず証明を提示すること 課題→次週までに提出					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		日本のドレスコーディネーター	

# 授業計画書

学部	夜	科 コース	ウエディングプランナー科 ドレスコーディネーター科 海外ウエディング科	年次	2	区分	必修	専門科目
総時間数		15		単位数	2	クラス	BA	
科目名		ブライダルコーディネート検定対策				講師名	吉田 美香	
担当講師の実務経験		○		実務 経歴	4年間のドレスコーディネーター経験有			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
1.ブライダルコーディネート技能検定合格（国家検定） 試験日：2020年1月23日（木）14：40～（予定） 2.就職対策 ブライダル知識の再認識 3.ブライダル業界の動向を理解					授業形態：講義  ・過去問題を中心に解き、解説を行い、出題傾向を理解し、ブライダル知識を理解する			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記事項		
			内容	点数				
1	授業計画・検定説明 過去問挑戦				昨年問題を解き、解答傾向を分析			
2	各章毎の解説と内容理解		課題	15	合格を目指し、間違えやすい問題を中心に 問題の解説・理解を深める  過去問題2016年分・17年分を課題とし、 自宅で学習し、授業で問題を解説する			
3	各章毎の解説と内容理解		筆記	10				
4	各章毎の解説と内容理解		課題	15				
5	各章毎の解説と内容理解		筆記	10				
6	各章毎の解説と内容理解		課題	15				
7	各章毎の解説と内容理解		筆記	10				
8	各章毎の解説と内容理解		課題	15				
9	検定直前対策		筆記	10		筆記試験・実技試験問題対策		
10	検定直前対策				筆記試験・実技試験問題対策			
11	検定直前対策				筆記試験・実技試験問題対策			
12	検定直前対策				筆記試験・実技試験問題対策			
13	試験WEEK				持ち込み：			
14	検定試験の答え合わせと総まとめ				まとめ			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
追試申請提出必須 課題→翌週の授業前までに提出 筆記→追試（講師と日時を相談）					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		ブライダル コーディネーター テキスト スタンダード  ブライダル用語辞典	

# 授業計画書

学部	夜	科 コース	ドレスコーディネーター科	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数			15	単位数		1	クラス	BA2
科目名			和装スタイリング			講師名	川上	
担当講師の実務経験		○	実務 経歴		ひろ着物学院講師歴 11年			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
<p>テキストに沿いながら和装の基礎知識を学ぶ。 和装花嫁・花婿の和婚に関する知識や参列者の装いやマナーなどを、机上だけではなく「見て・触れて・感じる」実体験を通してコスチュームアドバイザーの実践に役立つ技術とともに習得することを目的とする。又、着付け3級の資格（東洋きもの文化協会認定・希望者のみ）取得をめざし、着付けの心得、着物のたたみ方など基本知識からスタートし、目標とする他人着装へと進みます。</p>					<p>授業形態：講義 講師による実技の実演をもとに、少人数グループごとの実技実習を基本に、生徒の興味を引き出しながら身につくよう進行します。 何度も繰り返し着物を着せること、帯を結ぶこと、そして綺麗な着物姿を仕上げることで和装の美と着付けの楽しさを知り、また仕上がりを褒める指導で技術アップをねらいます。</p>			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標			特記事項
			内容	点数				
1	ドレスコーディネート接客Ⅱ（別紙にて）							
2	ドレスコーディネート接客Ⅱ（別紙にて）							
3	ドレスコーディネート接客Ⅱ（別紙にて）							
4	ドレスコーディネート接客Ⅱ（別紙にて）							
5	ドレスコーディネート接客Ⅱ（別紙にて）							
6	ドレスコーディネート接客Ⅱ（別紙にて）							
7	カリキュラム説明 補正から長襦袢までの着せ方・自分着装（半幅帯）着物・袋帯・半幅帯・腰紐のたたみ方				知識を深め、着物・半幅帯・袋帯のたたみ方を練習し習得する。大切な長襦袢までの着せ方を学ぶ。			
8	着付けの心得 留袖 補正から着物までの着せ方 授業内テスト〈着物のたたみ方〉		実技	30	着付けの知識などを得ながらまずは着物に親しみ着物までの着せ方を学ぶ。授業内テストで達成度を確認する。			
9	留袖の着せ方 授業内テスト〈留袖の着せ方〉		実技	35	留袖の着せ方を繰り返し練習する。授業内テストで達成度を確認する。			
10	二重太鼓結び方①				結ぶことの多い二重太鼓の結び方をつかむ			
11	二重太鼓結び方②				格式高い二重太鼓の結び方の基本をつかむ			
12	留袖 二重太鼓の結び方の復習 授業内テスト〈二重太鼓の結び方〉		実技	35	留袖 二重太鼓の結び方を繰り返し練習する。授業内テストで達成度を確認する。			
13	試験WEEK				持ち込み：			
14	留袖姿の総仕上げ				留袖姿を完璧に完成させ着付け師としての自信をもつ。			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
<p>※1回目のテストは1人ずつ・2回目以降は2人一組で一斉に試験を行います。 ※実技試験の為、試験日翌週の授業時間内に公欠者のみ追試を行います。</p>					A 80点以上		ひろ着物学院 オリジナルテキスト ★タオル4枚 持参	
					B 70点以上			
C 60点以上								
D 59点以下								

# 授業計画書

学部	夜	科 コース	ドレスコーディネーター	年次	2	区分	必修	専門科目
総時間数		15		単位数	1	クラス	BD	
科目名			ブライダル実務			講師名	古内 美沙	
担当講師の実務経験		○		実務経歴	婚礼施設にてウエディングプランナーとして9年間の勤務。新規、打合せ、施行を担当し、また社員教育や販促にも携わる。			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
◆見積もり構成のしくみを理解する ◆結婚式に関わる商品知識・価値を学ぶ ◆各アイテムの販売トークを学び提案力を身に付ける					授業形態：講義 ◆ゼクシィ調査結果をベースに各アイテムの平均価格を知り、取り扱う商品の価値を理解する ◆商品販売トーク・要点を理解し、ロールプレイングを通して実践授業を行う			
					実施回数	授業スケジュール	授業内テスト 内容	点数
1	シラバス説明・見積もり仕組み解説/税サ				授業内容の説明・見積もりについての復習			
2	アイテム別価格・提案方法	レポート①	5	装花アイテム				
3	アイテム別価格・提案方法	レポート②	5	写真集・記録ビデオ・ムービー				
4	アイテム別価格・提案方法	レポート③	5	衣装・美容（列席者含む）①				
5	アイテム別価格・提案方法	レポート④	5	衣装・美容（列席者含む）②				
6	打ち合わせロールプレイング			2～5週アイテムの打合せ練習				
7	打ち合わせロールプレイング			2～5週アイテムの打合せ練習				
8	アイテム別価格・提案方法	レポート⑤	5	FB・試食会				
9	アイテム別価格・提案方法	レポート⑥	5	演出アイテム				
10	アイテム別価格・提案方法	レポート⑦	5	パーパーアイテム				
11	打ち合わせロールプレイング			8～10週アイテムの打合せ練習				
12	打ち合わせロールプレイング	課題	25	8～10週アイテムの打合せ練習				
13	試験WEEK	筆記	40	持ち込み：				
14	振り返り			まとめ				
15	総まとめおよび各種行事			これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。				
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
追試申請 提出要 レポート⇒全て母数減らし 課題⇒翌授業時提出 筆記⇒試験WEEK期間追試日にて実施					A 80点以上		授業内配布資料	
					B 70点以上			
					C 60点以上			
					D 59点以下			

# 授業計画書

学部	夜	科 コース	ウエディングプランナー ドレスコーディネーター	年次	2	区分	必修	専門科目
総時間数		30		単位数	2	クラス	BD	
科目名		ブライダルコーディネート検定対策				講師名	中村 まなみ	
担当講師の実務経験		○		実務 経歴	6年間のドレスコーディネーター経験有			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
1.ブライダルコーディネート技能検定合格（国家検定） 試験日：2020年1月23日（木）14：40～（予定） 2.就職対策 ブライダル知識の再認識 3.ブライダル業界の動向を理解					授業形態：講義  ・過去問題を中心に解き、解説を行い、出題傾向を理解し、ブライダル知識を理解する			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記事項		
			内容	点数				
1	授業計画・検定説明 過去問挑戦				昨年も問題を解き、解答傾向を分析			
2	各章毎の解説と内容理解		課題	15	アシスタントブライダル・コーディネーター教科書 Lesson 1 結婚とは・Lesson2ブライダルビジネス			
3	各章毎の解説と内容理解		筆記	10	アシスタントブライダル・コーディネーター教科書 Lesson3 ブライダルの基礎			
4	各章毎の解説と内容理解		課題	15	アシスタントブライダル・コーディネーター教科書 Lesson4 コーディネーター実務			
5	各章毎の解説と内容理解		筆記	10	アシスタントブライダル・コーディネーター教科書 Lesson5 打ち合わせ業務			
6	各章毎の解説と内容理解		課題	15	アシスタントブライダル・コーディネーター教科書 Lesson6 ブライダルアイテム選定			
7	各章毎の解説と内容理解		筆記	10	アシスタントブライダル・コーディネーター教科書 Lesson7 手配業務			
8	各章毎の解説と内容理解		課題	15	アシスタントブライダル・コーディネーター教科書 Lesson8 当日業務			
9	検定直前対策		筆記	10	筆記試験・実技試験問題対策			
10	検定直前対策				筆記試験・実技試験問題対策			
11	検定直前対策				筆記試験・実技試験問題対策			
12	検定直前対策				筆記試験・実技試験問題対策			
13	試験WEEK				持ち込み：			
14	検定試験の答え合わせと総まとめ				まとめ			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
追試申請提出必須 課題→翌週の授業前までに提出 筆記→追試（講師と日時を相談）					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		ブライダル コーディネーター テキスト スタンダード  ブライダル用語辞典	

# 授業計画書

学部	風	科 コース	ドレスコーディネーター海外ウエディング	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数		30		単位数	2	クラス	V	
科目名		ブライダルコーディネート検定対策				講師名	辻 靖子	
担当講師の実務経験		○		実務経歴	1998年よりウエディングプランナー業務に従事する。主に、新規接客・打ち合わせ・当日施行を担当。年間40組程度を担当している			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
1.ブライダルコーディネート技能検定合格（国家検定） 試験日：2020年1月23日（木）14：40～（予定） 2.就職対策 ブライダル知識の再認識 3.ブライダル業界の動向を理解					授業形態：講義  ・過去問題を中心に解き、解説を行い、出題傾向を理解し、ブライダル知識を理解する			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記事項		
			内容	点数				
1	授業計画・検定説明 過去問挑戦				昨年も問題を解き、解答傾向を分析			
2	各章毎の解説と内容理解		課題	15	アシスタント・ブライダル・コーディネーター Lesson 1結婚とはLesson2ブライダルビジネス			
3	各章毎の解説と内容理解		筆記	10	アシスタント・ブライダル・コーディネーター Lesson3 ブライダルの基礎			
4	各章毎の解説と内容理解		課題	15	アシスタント・ブライダル・コーディネーター Lesson4 コーディネーター実務			
5	各章毎の解説と内容理解		筆記	10	アシスタント・ブライダル・コーディネーター Lesson5 打ち合わせ業務			
6	各章毎の解説と内容理解		課題	15	アシスタント・ブライダル・コーディネーター Lesson6 ブライダルアイテム選定			
7	各章毎の解説と内容理解		筆記	10	アシスタント・ブライダル・コーディネーター Lesson7 手配業務			
8	各章毎の解説と内容理解		課題	15	アシスタント・ブライダル・コーディネーター Lesson8 当日業務			
9	検定直前対策		筆記	10	筆記試験・実技試験問題対策			
10	検定直前対策				筆記試験・実技試験問題対策			
11	検定直前対策				筆記試験・実技試験問題対策			
12	検定直前対策				筆記試験・実技試験問題対策			
13	試験WEEK				持ち込み：			
14	検定試験の答え合わせと総まとめ				まとめ			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
追試申請提出必須 課題→翌週の授業前までに提出 筆記→追試（講師と日時を相談）					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		ブライダル コーディネーター テキスト スタンダード  ブライダル用語辞典	

# 授業計画書

学部	風	科 コース	専門科目	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数			30	単位数	2	クラス	L1/L2/V2/C	
科目名			TOEIC L&R			講師名	吉田 美樹	
担当講師の実務経歴		○	実務経歴	航空会社国際線乗務歴 18年 英語講師歴 6年				
授業のねらい・学期の達成目標				授業概要と進め方				
TOEICの問題形式、特徴、頻出トピック、頻出フレーズ・語彙を習得し、スコアアップを目指す。				授業形態：講義  テキストにそって、基礎、練習問題、TOEICテスト形式問題へと進める。 単語テストにより語彙の強化を図る。				
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記事項		
			内容	点数				
1	オリエンテーション							
2	Unit6 ①		単語テスト	10	L：依頼／提案／申し出 R：手紙・Eメール			
3	Unit6 ②		単語テスト	10	L：依頼／提案／申し出 R：手紙・Eメール			
4	Unit7 ①		単語テスト	10	L：電話での会話 R：代名詞・関係代名詞			
5	Unit7 ②		単語テスト	10	L：電話での会話 R：代名詞・関係代名詞			
6	Unit8 ①		単語テスト	10	L：ラジオ放送 R：接続詞・前置詞			
7	Unit8 ②		単語テスト	10	L：ラジオ放送 R：接続詞・前置詞			
8	Unit9 ①		単語テスト	10	L：Yes/No疑問文 R：ダブルパッセージ			
9	Unit9 ②		単語テスト	10	L：Yes/No疑問文 R：ダブルパッセージ			
10	Unit10 ①				L：オフィスでの会話 R：Part5の復習			
11	Unit10 ②		単語テスト	10	L：オフィスでの会話 R：Part5の復習			
12	Unit13		単語テスト	10	L：Part 1、2の復習 R：時勢・代名詞・語彙問題			
13	試験WEEK			50	持ち込み：			
14	まとめ				振り返りとまとめ			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価	使用教材		
単語テスト 各10点 計100点を50点満点に換算 筆記テスト 50点満点  【追試詳細】 単語テスト…授業内、前後に実施 筆記テスト…試験WEEK内に実施					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下	Mastery Drills for the TOEIC L&R Test  公式問題で学ぶボキャブラリー  追加プリント		



# 授業計画書

学部	風	科 コース	海外ウエディング	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数			30	単位数	2	クラス	V2	
科目名			ドレス検定対策			講師名	多田祐子	
担当講師の実務経験		○	実務経歴	アパレル企業に12年勤務。店長として百貨店勤務の中、ウエディングをはじめとしたドレスオーダー、販売に関わる。フォーマルスペシャリスト・シルバーライセンス取得。				
授業のねらい・学期の達成目標				授業概要と進め方				
<p>ブライダル業界において、フォーマルウエア、ドレスの知識は必須である。「WB J認定ドレスコーディネーター」及び「フォーマルスペシャリスト検定準2級」の合格を目標とし、現場での即戦力となる知識習得を目的とする。</p> <p>*フォーマルスペシャリストプロンスライセンス 試験日1/22(水)★申込み締切日12月6日(金)18:00まで</p> <p>*WB J認定ドレスコーディネーター 試験日2/17(月)★試験申込み締切日12月6日(金)18:00まで</p>				<p>授業形態：講義 〈フォーマル準2級対策〉 フォーマルウエア ルールブック、過去問題による解説を行い検定試験対策を実施 〈WB J認定ドレスコーディネーター試験対策〉 洋装・和装婚礼衣装知識を確認し、衣裳業界の動向と業務内容を理解する。テキスト、過去問題の練習問題に取り組み、出題傾向を把握する</p>				
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記事項		
			内容	点数				
1	オリエンテーション フォーマルウエア知識①				フォーマルウエア、ドレスコードとは 正・準・略礼装の基本			
2	フォーマルウエア知識②				昼夜の正・準・略礼装（メンズ・レディース）			
3	フォーマルウエア知識③				喪の正・準・略礼装（メンズ・レディース）			
4	フォーマルウエア知識④				フォーマルライセンス準2級過去問演習			
5	ドレスコーディネーター検定対策①		筆記 (フォーマル)	20	第1章 婚礼衣装業界とは 第2章 新婦の衣裳（洋装）			
6	ドレスコーディネーター検定対策②				第2章 新婦の衣裳（和装） 第3章 新郎の衣裳（洋装）			
7	ドレスコーディネーター検定対策③				第3章 新郎の衣裳（和装） 第4章 列席者の衣裳			
8	ドレスコーディネーター対策振り返り		筆記 (ドレス)	20	これまでの総復習、授業内試験			
9	ドレスコーディネーター検定対策④		筆記 (ドレス)	20	第5章 ドレスコーディネーターの業務			
10	ドレスコーディネーター検定対策⑤				第6章 貸衣装店におけるドレスコーディネーターの実務			
11	フォーマルライセンス準2級直前対策		筆記 (フォーマル)	20	直前対策過去問演習			
12	ドレスコーディネーター検定対策⑥		筆記 (ドレス)	20	第7章 婚礼美容、第8章 ブライダルフラワー			
13	試験WEEK				持ち込み：			
14	ドレスコーディネーター検定直前対策				ドレスコーディネーター検定試験直前対策			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価	使用教材		
<p>授業内試験を4回実施 11/5（フォーマル）・・・20点 11/26（ドレス）・・・20点 1/21（フォーマル）・・・20点 1/28（ドレス）・・・20点</p> <p>提出課題 ドレスコーディネーター検定対策プリント作成 12/3提出・・・20点 追試験対象者は追試申請の承認後、講師と追試験日（または課題提出日）を確認して受験してください。</p>					<p><b>A 80点以上</b> <b>B 70点以上</b> <b>C 60点以上</b> <b>D 59点以下</b></p>	<p>フォーマルウエア・ルールブック （日本フォーマル協会） 日本のドレスコーディネーター 育成プログラム （WB J）</p>		

# 授業計画書

学部	昼	科 コース	海外ウエディング科	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数			30	単位数	2	クラス	V2	
科目名			海外旅行基礎知識			講師名	橋本 拓也	
担当講師の実務経験		○	実務経歴	旅行業界で10年間（内6年は海外）企画、手配、ガイド、添乗、営業業務を担当。				
授業のねらい・学期の達成目標				授業概要と進め方				
日本国内と海外では、旅行のやり方が全く異なり、現地でもスムーズに手続きが進むようこの授業で学習。シアトル留学に向けての旅行基礎知識を英語を交えながら習得する。				授業形態：講義  国際線のチェックイン、入国審査など基本的なことを学び、シアトル滞在中にアメリカ国内の旅行を企画し行程を立てプレゼンテーションを行う。				
				実施回数	授業スケジュール	授業内テスト 内容	点数	各回の到達目標
1	旅行基礎1				オリエンテーション、海外旅行の基本			
2	旅行基礎2				空港での手続き、入国審査			
3	旅行基礎3				為替、医療事情			
4	旅行基礎4		筆記	20	フリークエントフライヤー（マイレージプログラム）			
5	旅行基礎5				アメリカの観光地理①			
6	旅行基礎6				アメリカの観光地理②			
7	旅行基礎7				課題発表、企画書の作り方			
8	旅行基礎8		筆記	20	航空券、ホテル予約			
9	課題発表、行程表作成				課題に基づいた行程表作成			
10	行程表作成				課題に基づいた行程表作成			
11	行程表作成				課題に基づいた行程表作成			
12	行程表作成、プレゼンテーションとは		課題	30	課題に基づいた行程表作成			
13	試験WEEK		無		持ち込み：			
14	発表		実技	30	プレゼンテーション			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細				達成度評価		使用教材		
2/14公欠の場合は、2/20,21の就職セミナー又は留学準備セミナー内で実施する。該当の場合は、追試申請をし、必ず事前に橋本まで連絡すること。				A 80点以上		プリント配布		
				B 70点以上				
				C 60点以上				
				D 59点以下				

# 授業計画書

学部	昼	科 コース	海外ウエディング	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数			30	単位数	2	クラス	V2	
科目名			表現カトレーニング			講師名	奥谷 昌子	
担当講師の実務経験		○	実務経験		ウォーキング・立ち居振る舞い講師として、大学、専門学校、企業研修、講演、セミナーなどで13年間でのべ3万人以上の指導に関わる。モデルとしても、30年のキャリアあり。			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
<p>【ウォーキング】1～6週 第一印象のほとんどを決める見た目の「姿勢」「歩き方」「立居振舞」を美しく整え、日常生活はもちろ ん、就活対策、現場で役立つ「自信に溢れた自分」を 築き上げる。 【ボイス】7～15週 「声はあなたの武器」です。豊かな表現力を身につけ、 人前で自信を持って話せる声の出し方を体得します。</p>					<p>授業形態：講義 【ウォーキング】 就活、またビジネスの現場ですぐ実践出来る美しい立居振舞 (お辞儀、椅子の座り方、美しく疲れにくい階段の昇り降 り、美しいご案内、誘導など)やストレッチを取り入れる。 【ボイス】 様々なシーンをイメージしながら実際に声を出していく</p>			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標			特記事項
			内容	点数				
1	オリエンテーション/撮影/基本姿勢				歩き方撮影・授業内容、基本姿勢の理解			スーツ
2	ウォーキング基礎①/姿勢基礎テスト		筆記	10	基本姿勢の確認・足運び基礎の理解			スーツ
3	ウォーキング基礎②				足運び基礎の習得・腕の振りの理解と習得			スーツ
4	美しい立ち居振る舞い①				お辞儀・美しい階段の昇り降りの理解・模擬面接			スーツ
5	姿勢・ウォーキングスキルのチェック		実・筆	40	基本姿勢・ウォーキング復習・習熟度テスト			スーツ
6	美しい立ち居振る舞い②ウォーキング総まとめ				ビデオチェック・ウォーキング、および立ち居振る舞い復習			スーツ
7	授業説明・自己紹介				オリエンテーション			
8	声の重要性1				自分の声を把握する			
9	声の重要性2		実技	15	正しい発声を理解する			
10	表現カトレーニング1				様々なシーンを想定して話す			
11	表現カトレーニング2		実技	15	様々なシーンを想定して話す			
12	授業内テスト		実技	20	相手に伝わる話し方を体現する			
13	試験WEEK				持ち込み：			
14	まとめ・ふりかえり				授業のまとめ			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
<p>◆ウォーキング 【試験日】           【試験種類】           【配点】 10/16           筆記①                   10点 11/6            実技①                   30点                   筆記②                   10点 &lt;筆記&gt;10/16・11/6分→担当講師に追試日を確認 &lt;実技&gt;11/6分→次週授業内で実施 ◆ボイス 授業内テストにて評価 合計3回 追試：各テストの翌週</p>					(ボイスと合算)		配布プリント	
					A 80点以上			
					B 70点以上			
					C 60点以上			
					D 59点以下			

# 授業計画書

学部	風	科 コース	ドレスコーディネーター科 海外ウエディング科	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数		30		単位数	2	クラス	V	
科目名		プライダル業界対策Ⅱ				講師名	小林 太陽	
担当講師の実務経験		○		実務経験	ウエディングーとして6年間勤務。新規・打合せ・施工一貫し業務を遂行。			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
ESの目的を知り、完成させる。 職種に合わせた志望動機の基本を理解する。 意欲的に就職活動をするための準備を行う。					授業形態：講義			
					①書類スキルアップ ②自分で工夫してESを完成できる ③受験に向けて就活での成長を学ぶ・視野を広げる			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記事項		
			内容	点数				
1	シラバス説明・履歴書の書き方①				インターン振り返り・履歴書とESの違い			
2	履歴書の書き方②		課	15	履歴書のポイントを知る			
3	ESの書き方①				基礎（写真・色使い・文字・バランス）			
4	ESの書き方②		課	15	自己分析ワーク			
5	ESの書き方③				ESの作成			
6	ESの書き方④				ESの作成			
7	ESの書き方⑤		課	20	ESのまとめ			
8	志望動機の書き方①				志望動機とは何かを知る			
9	志望動機の書き方②		課	15	志望動機ワーク			
10	志望動機の書き方③		課	20	志望動機完成			
11	伝え方①				伝えるワーク			
12	伝え方②				自己PRと志望動機を伝える			
13	試験WEEK		無		実施なし			
14	振り返り				まとめ			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
追試申請 提出要 課題①②④⇒母数減らし 課題③⑤⇒翌週授業時提出					A 80点以上		就職ノート	
					B 70点以上			
C 60点以上								
D 59点以下								

# 授業計画書

学部	夜	科 コース	海外ウエディング科	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数			15	単位数	1	クラス	BA3	
科目名			海外旅行基礎知識			講師名	和田 茜	
担当講師の実務経験		○	実務経歴	旅行会社で6年間、海外・国内カウンター販売を担当。その他、海外・国内添乗経験あり。				
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
日本国内と海外では、旅行のやり方が全く異なり、現地でもスムーズに手続きが進むようこの授業で学習。シアトル留学に向けての旅行基礎知識を英語を交えながら習得する。					授業形態：講義			
					国際線のチェックイン、入国審査など基本的なことを学び、シアトル滞在中にアメリカ国内旅行に役立つよう、アメリカの都市を調べ、プレゼンテーションを行う。			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記事項		
			内容	点数				
1	旅行基礎1				オリエンテーション、海外旅行の基本			
2	旅行基礎2				空港での手続き、入国審査			
3	旅行基礎3				為替、医療事情			
4	旅行基礎4				フリークエントフライヤー（マイルーシプログラム）			
5	旅行基礎5		筆記	20	アメリカの観光地理①			
6	旅行基礎6				アメリカの観光地理②			
7	旅行基礎7				アメリカの観光地理③			
8	旅行基礎8				アメリカの観光地理④			
9	旅行基礎9				アメリカの観光地理⑤			
10	旅行基礎10		筆記	20	航空券、ホテル予約			
11	課題作成				課題作成			
12	課題作成		課題	30	課題作成			
13	試験WEEK				持ち込み：			
14	発表		実技	20	プレゼンテーション			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
■1/30課題 1週間以内に提出のこと ■2/13実技 2/18(火)18:00～16TC教室で実施する。該当の場合は、追試申請をし、必ず事前に和田まで連絡すること。					A 80点以上		授業でプリントを配布します。再配布なし。紛失の場合は各自コピーして授業に参加して下さい。	
					B 70点以上			C 60点以上

# 授業計画書

学部	夜	科 コース	ウエディングプランナー科 ドレスコーディネーター科 海外ウエディング科	年次	2	区分	必修	専門科目
総時間数		15		単位数	2	クラス	BA	
科目名		ブライダルコーディネート検定対策				講師名	吉田 美香	
担当講師の実務経験		○		実務 経歴	4年間のドレスコーディネーター経験有			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
1.ブライダルコーディネート技能検定合格（国家検定） 試験日：2020年1月23日（木）14：40～（予定） 2.就職対策 ブライダル知識の再認識 3.ブライダル業界の動向を理解					授業形態：講義  ・過去問題を中心に解き、解説を行い、出題傾向を理解し、ブライダル知識を理解する			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記事項		
			内容	点数				
1	授業計画・検定説明 過去問挑戦				昨年問題を解き、解答傾向を分析			
2	各章毎の解説と内容理解		課題	15	合格を目指し、間違えやすい問題を中心に 問題の解説・理解を深める  過去問題2016年分・17年分を課題とし、 自宅で学習し、授業で問題を解説する			
3	各章毎の解説と内容理解		筆記	10				
4	各章毎の解説と内容理解		課題	15				
5	各章毎の解説と内容理解		筆記	10				
6	各章毎の解説と内容理解		課題	15				
7	各章毎の解説と内容理解		筆記	10				
8	各章毎の解説と内容理解		課題	15				
9	検定直前対策		筆記	10		筆記試験・実技試験問題対策		
10	検定直前対策				筆記試験・実技試験問題対策			
11	検定直前対策				筆記試験・実技試験問題対策			
12	検定直前対策				筆記試験・実技試験問題対策			
13	試験WEEK				持ち込み：			
14	検定試験の答え合わせと総まとめ				まとめ			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
追試申請提出必須 課題→翌週の授業前までに提出 筆記→追試（講師と日時を相談）					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		ブライダル コーディネーター テキスト スタンダード  ブライダル用語辞典	

# 授業計画書

学部	夜	科 コース	ウエディングプランナー科 ドレスコーディネーター科 海外ウエディング科	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数		15		単位数	2	クラス	BA	
科目名		プライダル業界対策Ⅱ				講師名	小林 太陽	
担当講師の実務経験		○		実務 経歴	ウエディングーとして6年間勤務。新規・打合せ・施工一貫し業務を遂行。			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
ESの目的を知り、完成させる。 職種に合わせた志望動機の基本を理解する。 意欲的に就職活動をするための準備を行う。					授業形態：講義			
					①書類スキルアップ ②自分で工夫してESを完成できる ③受験に向けて就活での成長を学ぶ・視野を広げる			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記事項		
			内容	点数				
1	シラバス説明・履歴書の書き方①				インターン振り返り・履歴書とESの違い			
2	履歴書の書き方②		課①	15	履歴書のポイントを知る			
3	ESの書き方①				基礎（写真・色使い・文字・バランス）			
4	ESの書き方②		課②	15	自己分析ワーク			
5	ESの書き方③				ESの作成			
6	ESの書き方④				ESの作成			
7	ESの書き方⑤		課③	20	ESのまとめ			
8	志望動機の書き方①				志望動機とは何かを知る			
9	志望動機の書き方②		課④	15	志望動機ワーク			
10	志望動機の書き方③		課⑤	20	志望動機完成			
11	伝え方①				伝えるワーク			
12	伝え方②				自己PRと志望動機を伝える			
13	試験WEEK		無		実施なし			
14	振り返り				まとめ			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
追試申請 提出要 課題①②④⇒母数減らし 課題③⑤⇒翌週授業時提出					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		就職ノート	

# 授業計画書

学部	夜	科 コース	専門科目	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数			30	単位数	2	クラス	LA1/LA2/BA3/HA2	
科目名			TOEIC L&R II			講師名	吉田 美樹	
担当講師の実務経歴		○	実務経歴	航空会社国際線乗務歴 18年 英語講師歴 6年				
授業のねらい・学期の達成目標				授業概要と進め方				
TOEICの問題形式、特徴、頻出トピック、頻出フレーズ・語彙を習得し、スコアアップを目指す。				授業形態：講義  テキストにそって、基礎、練習問題、TOEICテスト形式問題へと進める。 単語テストにより語彙の強化を図る。				
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記事項		
			内容	点数				
1	オリエンテーション							
2	Unit6 ①		単語テスト	5	L：依頼／提案／申し出 R：手紙・Eメール			
3	Unit6 ②		単語テスト	5	L：依頼／提案／申し出 R：手紙・Eメール			
4	Unit7 ①		単語テスト	5	L：電話での会話 R：代名詞・関係代名詞			
5	Unit7 ②		単語テスト	5	L：電話での会話 R：代名詞・関係代名詞			
6	Unit8 ①		単語テスト	5	L：ラジオ放送 R：接続詞・前置詞			
7	Unit8 ②		単語テスト	5	L：ラジオ放送 R：接続詞・前置詞			
8	Unit9 ①		単語テスト	5	L：Yes/No疑問文 R：ダブルパッセージ			
9	Unit9 ②		単語テスト	5	L：Yes/No疑問文 R：ダブルパッセージ			
10	Unit10 ①				L：オフィスでの会話 R：Part5の復習			
11	Unit10 ②		単語テスト	5	L：オフィスでの会話 R：Part5の復習			
12	Unit13		単語テスト	5	L：Part 1、2の復習 R：時勢・代名詞・語彙問題			
13	試験WEEK			50	持ち込み：			
14	まとめ				振り返りとまとめ			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価	使用教材		
単語テスト 各5点 50点満点 筆記テスト 50点満点  【追試詳細】 単語テスト…授業内、前後に実施 筆記テスト…試験WEEK内に実施					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下	Mastery Drills for the TOEIC L&R Test  公式問題で学ぶボキャブラリー  追加プリント		